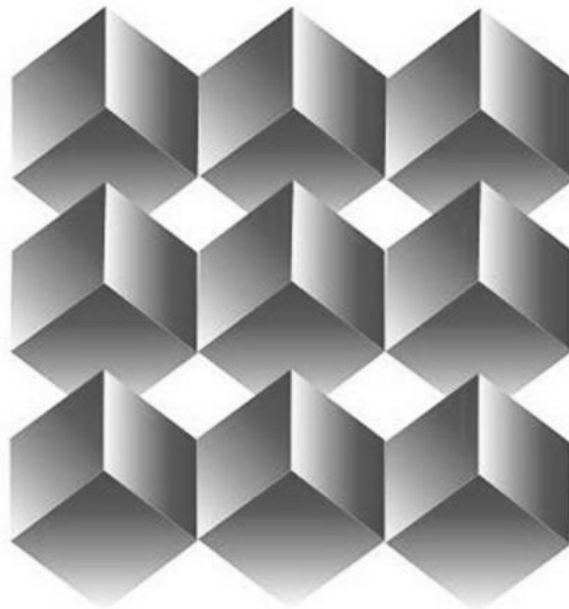


令和4年度

研修会の手引



YAMANASHI PREFECTURAL
EDUCATION CENTER

山梨県総合教育センター

目 次

「学び続け成長を続ける教員を目指して」	1
令和4年度 山梨県総合教育センター研修体系	2
教員等育成指標に基づく研修体系	3
令和4年度 研修申込手続に関する日程	4
研修会申込事務担当者（研究主任）へのお願い	5
I 研修会受講申込方法	
1 研修会の受講申込期限	6
2 総合教育センターHPからのログイン	7
3 研修会 Web 申込システムへのログイン	7
4 研修会受講申込の基本的な手順	9
5 受講申込に際し留意が必要な研修	10
II 各研修会の受講申込について	
1-1 必修研修（管理職・主任・各担当者必修研修）	13
1-2 初任者研修（必修研修）	14
1-3 ソフォモア研修（必修研修）	17
1-4 五年経験者研修（必修研修）	18
1-5 中堅教諭等資質向上研修（必修研修）	19
2 希望研修	26
リーダー研修会について	26
III やまなし e ラーニング(YeL)について	27
IV オンライン研修について	30
V 研修 MyPage について	31
VI 研修履歴の活用について	33
VII 悪天候等による研修会実施予定変更の緊急連絡	35
VIII その他の主なメニュー機能	35
IX F A Q ～よくある質問～	39
1 欠席・遅刻・早退しなければならなくなった。	
2 五年経験者研修の受講を延期しなければならなくなった。	
3 申込者リストに名前がない・氏名の訂正（変更）・文字化け・学校アドレス変更等がある。	
4 市町村担教職員・代替教職員・非常勤教職員が研修を受けたい。	
5 申込を追加・取消・変更したい。	
6 申込画面に入れなくなった。	
7 操作がわからない・間違えて申し込んだ等のトラブルが発生した。	
[申込控等]	
必修研修(管理職・主任・各担当者必修研修)受講申込控	41
希望研修受講申込控	42
[様 式]	
研修会不参加届	43
必修研修における選択研修申込変更届	44
五年経験者研修受講延期届	45
五年経験者研修受講報告書	46
リーダー研修会选择研修免除申請書	47
リーダー研修会选择研修免除申請書記入例	48
[資 料]	
令和4年度 実施研修会一覧	49

「学び続け成長を続ける教員を目指して」

—『教員の資格は、自分自身が進歩していることである』—

(大村智博士のお母様が教員だった時の日記の言葉より)

山梨県総合教育センター

令和3年、中央教育審議会が「令和の日本型学校教育の構築を目指して」を公表し、全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現に向けて改革への6つの方向性を次のように示しています。

- (1) 学校教育の質と多様性、包摂性を高め、教育の機会均等を実現する
- (2) 連携・分担による学校マネジメントを実現する
- (3) これまでの実践とICTとの最適な組み合わせを実現する
- (4) 履修主義・修得主義等を適切に組み合わせる
- (5) 感染症や災害の発生等を乗り越えて学びを保証する
- (6) 社会構造の変化の中で、持続的で魅力ある学校教育を実現する

そして、「令和の日本型学校教育」構築に向けたICT活用に関する基本的な考え方として、Society5.0時代にふさわしい学校の実現を目指した教師の資質能力向上に向け、教員養成及び研修全体を通じて、必要な資質能力を身に付けられる環境の実現に取り組んでいます。

本県に於いては、「山梨県教育大綱（山梨県教育振興基本計画）」が教育基本法第17条第2項の規定に基づき、令和元年から令和5年の5年間を目標年度として策定され、「学び続け共に生き未来を拓くやまなしの人づくり」を基本理念とし、次の3つの基本目標を掲げています。

基本目標Ⅰ：「生きる力」を育む質の高い教育の実現

基本目標Ⅱ：人生を豊かにし、社会を支える生涯学習の展開

基本目標Ⅲ：だれもが安心して学べる教育環境の整備

第2章「教育を取り巻く社会の状況」にまとめられているように①人口減少と高齢化の進展、②グローバル化の進展、③超スマート社会(Society5.0)の到来、④家庭環境や地域社会の変化、⑤安全・安心に対する意識の高まり、⑥多様な学びの必要性の高まり、⑦未来への希望など、未来像を予見したこの「山梨県教育振興基本計画」を改めて考え合わせの中で、困難な状況下で始まった「令和の時代」において、逞しくしなやかに生き抜く子供たちを育み、学びを支援していくことが、私たちの新たな「使命」であると考えます。

令和2年度からの初任者研修弾力的運用の中では、「校内での実務研修＝OJT」を充実させ、全校体制で若手教員の育成を目指すこととしています。先生方一人一人の立場・経験・知識などを共有しながら「学び合う」必要性が、今こそ求められています。

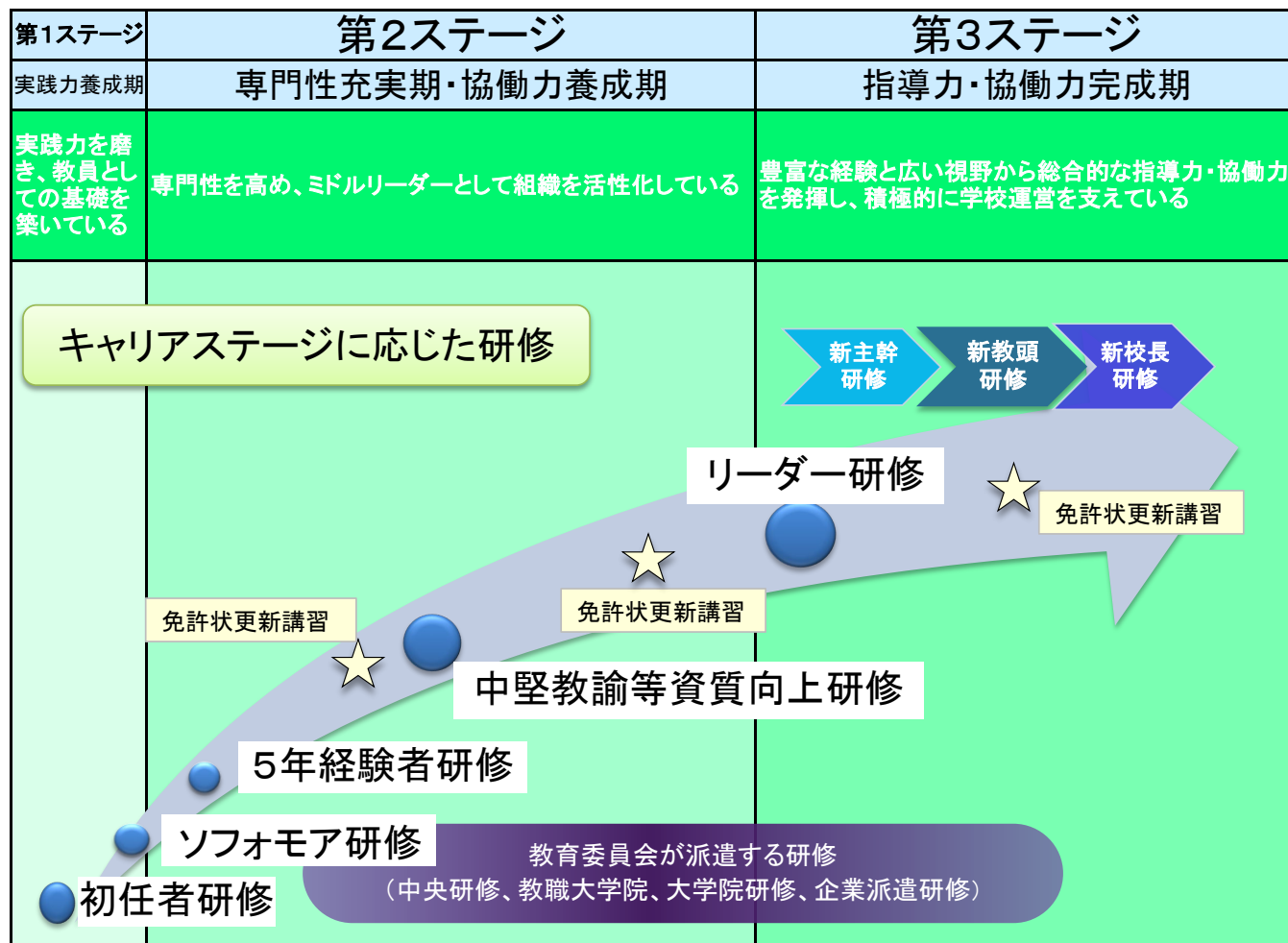
総合教育センターでは、弛まぬ研究と修養を支援するために、最新の、そして最良の研修を提供できるよう努めていきます。本センターにおける研修と校内実務研修の相乗効果により、「互いに学び合い、成長し合える教員」であり続けましょう。

令和4年度 山梨県総合教育センター研修体系



計 152 研修

教員等育成指標に基づく研修体系



第1ステージは採用から5年目まで、第2ステージは採用6年目～40代半ばまで、第3ステージは40代半ば～60歳までをイメージしている。

具体的な研修内容

教職としての素養

研修例：教育的愛情の涵養を図る研修

教職としての専門性

研修例

学習指導

- 教科指導研修
- 特別活動研修
- 総合的な学習の時間研修

生徒指導

- 学級づくり研修
- 教育相談研修
- 道徳教育研修

キャリア教育

- キャリア教育研修

特別支援教育

- 特別支援教育研修
- 特別支援コーディネーター研修

学校運営

- カリキュラム・マネジメント研修
- 防災教育研修

新たな教育課題

- グローバル化への対応研修
- 情報モラル研修
- 人権教育研修

校内における研修(OJT) 相互授業参観、校内での研修・研究等

自主研修

大学講座の受講、地区や全国の研究大会への参加等

令和4年度 研修申込手続に関する日程

【4月】		【5月】		【6月】	
1	金	1	日	1	水
2	土	2	月	2	木
3	日	3	火	3	金
4	月	4	水	4	土
5	火	5	木	5	日
6	水	6	金	6	月
7	木	7	土	7	火
8	金	8	日	8	水
9	土	9	月	9	木
10	日	10	火	10	金
11	月	11	水	11	土
12	火	12	木	12	日
13	水	13	金	13	月
14	木	14	土	14	火
15	金	15	日	15	水
16	土	16	月	16	木
17	日	17	火	17	金
18	月	18	水	18	土
19	火	19	木	19	日
20	水	20	金	20	月
21	木	21	土	21	火
22	金	22	日	22	水
23	土	23	月	23	木
24	日	24	火	24	金
25	月	25	水	25	土
26	火	26	木	26	日
27	水	27	金	27	月
28	木	28	土	28	火
29	金	29	日	29	水
30	土	30	月	30	木
		31	火		

○早期受講申込 : 104・106・107・108・111・112・113・505・506・611・4008(4005)研修会
初任者研修

○第1次受講申込: 必修研修(五年経験者研修, 中堅教諭等資質向上研修を含む)及び7月15日(金)以前に
実施される研修

○第2次受講申込: 7月25日(月)以降に実施される研修

●研修会実施日(数字は研修会番号)

7月以降の研修会に関わる大まかな予定

7/25(月)～8/19(金) 夏期研修会期間

11月末～12月上旬 研修内容活用状況アンケート回答

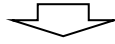
2月下旬か3月上旬 研修会出欠席状況通知書・出欠席状況一覧送付

研修会申込事務担当者(研究主任)へのお願い

- ①「学校ID・パスワード・キーワードの管理」および「研修会関係の事務」をお願いします。
- ②「研修会 Web 申込システム」および「学校宛メール」を随時確認し、対応をお願いします。

○下記項目を確認し、研修会 Web 申込システムにての事務処理等をお願いします。

速やかに 研修会申込事務担当者の登録（本冊子 p.38 6 参照） 【研修会 Web 申込システム】



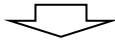
速やかに 必修研修（経年研修・新〇〇研修等）該当者の確認
 ＊必ず管理職に確認してください。五年経験者研修の該当者名簿は、研修会申込事務説明会配付物の中にありますが、勤務校にて再確認をお願いします。

各申込締切までに 各学校で出席が求められている研修会（申込者）の確認（本冊子 p.13～p.19 参照）

随時 ①希望受講の呼びかけ ②「研修会 Web 申込システム」・「総合教育センターHP」の紹介
 ③「研修会アンケート」の回答を研修会受講後に受講者へ連絡 【研修会 Web 申込システム】



4/8～4/12 早期受講申込：104・106・107・108・111・112・113・505・506・611・
 4008(4005)研修会及び初任者研修 【研修会 Web 申込システム】
 ①各受講者に「研修会実施要項」確認（ダウンロード）を連絡【研修会 Web 申込システム】



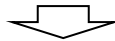
5/6 までに 第1次受講申込：必修研修(五年経験者研修，中堅教諭等資質向上研修を含む)及び
 7/15（金）以前に実施される希望研修 【研修会 Web 申込システム】



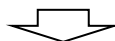
5/12・13 以降 ①「第1次受講決定通知(早期申込分を含む)」・「受講申込結果一覧」の入件 【学校宛メール】
 ② 各受講者に「研修会実施要項」確認（ダウンロード）を連絡【研修会 Web 申込システム】



6/15 までに 第2次受講申込：7/25（月）以降に実施される希望研修 【研修会 Web 申込システム】



6/23・24 以降 ①「第2次受講決定通知」・「受講申込結果一覧」の入件 【学校宛メール】
 ② 各受講者に「研修会実施要項」確認（ダウンロード）を連絡【研修会 Web 申込システム】



11 月末～12 月上旬 「研修内容活用状況アンケート」への回答を受講者に連絡 【研修会 Web 申込システム】

◎災害等の危機管理上の理由から、研修会受講者には名札の着用をお願いしています。先生方にお伝えください。

◎夏期研修会期間中【7月25日（月）～8月19日（金）】は受講者数が非常に多いため、駐車場が不足する場合があります。可能な限り公共交通機関等での来所を先生方にお伝えください。

◎年度末に、出欠状況を各学校へ通知いたします。

I 研修会受講申込方法

1 研修会の受講申込期限

(1) 早期受講申込

対象研修	【必修研修】 104(新校長)・106(旅費システム)・107(新主幹)・108 (PCリーダー) 111 (新採用県立実習助手)・112 (新期間採用)・505(新特担)・ 506 (新コーデ)・611(新研究主任)・4008(新教務主任)・初任者研修 【希望研修】 113(期間採用)・4005(教務の仕事について学ぶ)
申込期間	4月8日(金)～12日(火)
受講決定	早期受講申込の受講決定通知は、第1次受講決定通知とともに送付します。 [5月12日(木)・13日(金)]

(2) 第1次受講申込

対象研修	早期受講申込を除く五年研・中堅研を含めた必修研修及び7月15日(金)以前に実施の全研修会
申込期間	4月13日(水)～5月6日(金)
受講決定	5月9日(月)・10日(火) ※決定通知送付 5月12日(木)・13日(金)
備考	「第1次受講決定通知(早期受講申込分も含む)」及び「申込結果一覧」を各学校宛メールで送付します。各文書を入件(正式文書として)処理し、各受講者に「研修会実施要項」を研修会Web申込システムにより確認(ダウンロード)するようお願いください。 ※五年経験者研修の受講延期届は5月6日(金)までに提出してください。

(3) 第2次受講申込

対象研修	7月25日(月)以降の全研修会
申込期間	4月13日(水)～6月15日(水)
受講決定	6月20日(月)・21日(火) ※決定通知送付 6月23日(木)・24日(金)
備考	「第2次受講決定通知」および「申込結果一覧」を各学校宛メールで送付します。各文書を入件(正式文書として)処理し、各受講者に「研修会実施要項」を研修会Web申込システムにより確認(ダウンロード)するようお願いください。

※各受講申込期日最終日の受付は午後5時までとさせていただきます。午後5時を過ぎますと受講申込ができなくなってしまうので、御注意ください。

※申込人数が2名以下の場合は、研修会を実施しないこともあります。

※研修会実施要項は順次更新されますので、できるだけ研修会の実施日近くでの確認をお願いします。

※研修会実施要項は「研修会 Web 申込システム」からダウンロードできます。(本冊子 p.36 1, 3 参照)

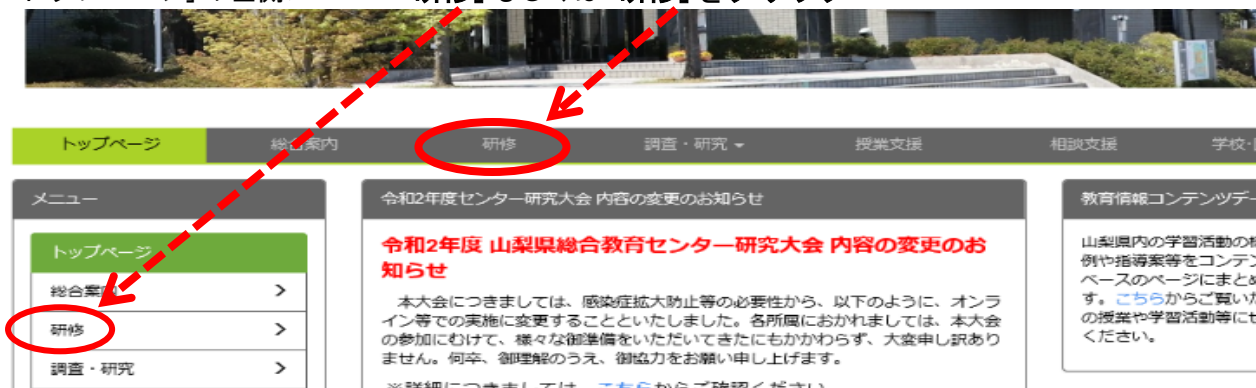
※定員に達しない研修会については、申込締切後でも申込が可能です。(申込が可能な期間: 7月1日(金)以降～研修実施日の1週間前まで) なお、一度受講不可となった場合でも、申込取消等による受講者数の変化により、受講が可能となる場合があります。

2 総合教育センターHP (<http://www.ypec.ed.jp/>) からのログイン

【総合教育センターHP】→【研修会 Web 申込システム】の順にログインが必要です。

STEP 1

「トップページ」の左側メニュー「研修」もしくは「研修」をクリック



STEP 2 「研修会メインメニュー」をクリック

◇ 研修会メインメニュー ◇

↑ 研修会の申込, アンケートの回答, 実施要項のダウンロード等はここから ↑

STEP 3 「ユーザー名」「パスワード」の入力

***全学校共通**

このサイトにアクセスするにはサインインしてください
<https://kjs.kai.ed.jp> では認証が必要となります

ユーザー名

パスワード

ユーザー名: ypecken

パスワード: center

※セキュリティの都合上, 2段階のログインをすることになります。

ここに, 学校ID, パスワードを入れないように連絡してください。

3 研修会 Web 申込システムへのログイン

STEP 1

各学校に配付した別紙の,
学校ID・パスワード
を入力する。

Yamanashi Prefectural Education Center

研修会Web申込システム

学校ID

パスワード

学校ID、パスワードを入力し、ログインしてください

STEP 2 ユーザー選択

ユーザー選択画面

所属名 なりた小学校

処理者氏名 成田 一郎

選択

プルダウンリストから
自分の名前を選択する。

STEP 3 メインメニュー「研修申込」をクリック

※以下のメニューについては
Ⅷ(p.35～)を参照

Yamanashi Prefectural Education Center
研修会Web申込システム

【ログアウト】
ここ画面左下のボタンをクリックしてください。

メインメニュー

【実施研修会一覧】
実施要項・申込状況の確認

【研修申込】

【申込情報一覧】
申込確認・取消

【受付済研修会一覧】
受講可否確認・実施要項印刷・連絡

【受講決定通知のダウンロード】

【受講予定一覧】
2週間以内の受講研修会予定が表示されます。

【センターからのお知らせ】（上段）
【キャビネット】（下段）
各校への情報・連絡が表示

【職員名・学校情報の修正・登録・変更・受講履歴照会】
職員名の修正・登録等、学校アドレスの変更・システム担当者（研修会申込事務担当者）の設定・研修履歴照会（学校長）等
*キーワード（研修会申込事務担当者用）が必要となります。
（p.38 6参照）

ヘルプ
質問が多い内容への回答

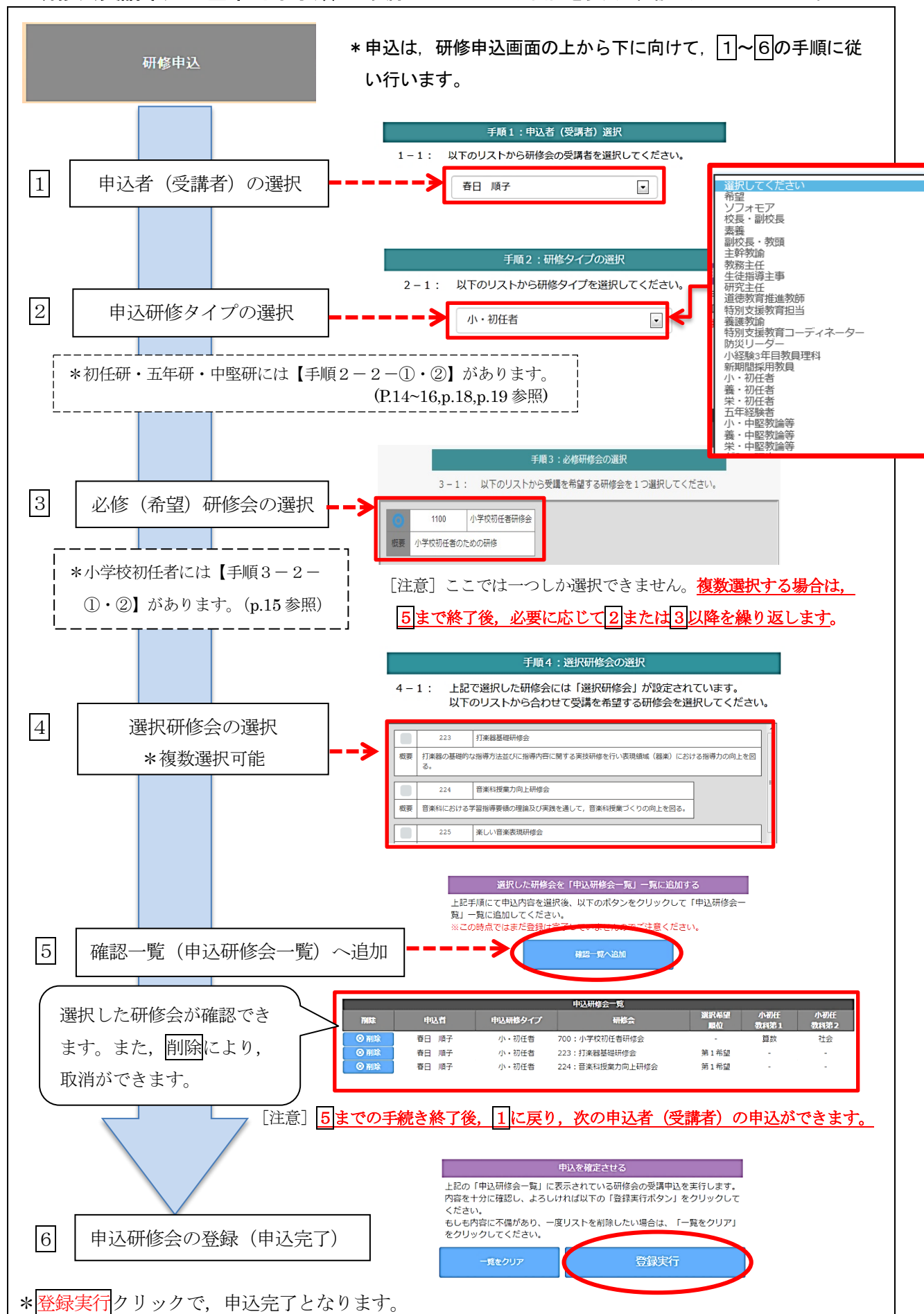
ログアウト

注意 ログインから20分以上入力を行わないと自動的にタイムアウトになります。その場合、一度ブラウザを閉じ、再度研修申込画面よりログインしてください。ログイン後はブラウザの「戻る」などのボタンは使用せず、ホームページ上のリンクのみを使用し、入力が終了したら必ずログアウトを行い、ブラウザを閉じてください。



←このボタンか、「ログアウト」ボタンを押す

4 研修会受講申込の基本的な手順 *実際にコンピュータ画面を参照し、読み進めてください。



5 受講申込に際し留意が必要な研修

以下の研修会の受講申し込みについては、注意事項と各実施要項に御留意ください。

(1) (101) 特別研修会Ⅰ

教職員の指導力及び学校力の向上を図ることを目的としています。可能な限り各校1名の参加をお願いします。申込手順2-1は、「希望」ではなく「特別研修」を選び、手順2-1-①で「集合研修」か「オンライン参加」を選択してください。

(2) (102) 特別研修会Ⅱ

本研修会は、「総合教育センター研究大会」における特別講演です。研修会申込システムによる申し込みは必要ありません。講演の内容や参加申込等の詳細は研究大会開催要項で確認してください。

(3) (112) 新期間採用教諭研修会

初めて期間採用教諭として採用された教諭は必修です。再任用の方、または公立学校で教諭として1年以上の勤務経験があれば受講する必要はありません。また、市町村単独採用教諭は必修の対象ではありません。必修該当者以外の期間採用教諭で受講の希望があれば、申し込んでください。

(4) (4006) リーダー研修 生徒指導の指導について学ぶ研修会

(4009) リーダー研修 新生徒指導主事・主任研修会

全2回の研修会のうち、1回は、以下の研修会の中から1つを選択して受講してください。
「(314) 命の教育研修会 自傷や自死・SOSの出し方教育」「(315) いじめに関する研修会 対応と未然防止のポイントを学ぶ」「(316) 不登校対応研修会 背景と支援のポイントを学ぶ」「(602) 保護者等への対応研修会 よりよいリレーションづくりに向けて」「(603) チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅰ 危機対応の具体例と他機関連携」「(604) チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅱ SC・SSWとの連携や、ケース会議の進め方」

4009 新生徒指導主事・主任研修会を申し込む場合は、全3回の研修会になります。上記研修会に加え、リーダー研修 4001～4004の中から1研修会を選択して受講するようにしてください。

(5) (226) 高校数学科公開授業研修会

本研修会の4回の内、いずれかの研修会に参加する場合は申込が必要です。日程等の詳細については、各学校の教科主任を通じて後日連絡します。その際、参加希望日を調査します。高校数学部会学習指導委員会の委員の方も申込が必要となります。

(6) (231) 小 理科 授業づくり研修会Ⅰ (小学校経験3年目) 基礎実験・観察を学ぶ (YeL 必須)

山梨県採用3年目の小学校教員を対象とした、理科の基本的な観察・実験の指導力向上及び授業改善を図るための必修研修です(他県での正規採用経験者は、運営担当者に直接問い合わせをしてください)。

2日間設定されていますが、そのうち指定された1日のみ研修に来ていただきます。理科指導の基礎的内容の講義と、観察、実験等の実習を中心に行いますので、実施要項に記載された服装、持ち物等に留意してください。受講にあたっては、指定されたYeLコンテンツを視聴し、レポートを作成してください。

(7) 高等学校理科担当教員研修会

[(232) 中高 理科 授業づくり研修会Ⅱ 学習指導要領に基づく授業改善の工夫

(233) 小中高特 理科 授業力アップ研修会Ⅰ 先端の科学について学ぶ]

高等学校理科担当教員は、令和元年度～令和4年度までの4年間でそれぞれ最低1回は受講しなければならない研修会です。期間内に全員が受講完了となるように計画的に受講してください。「研修番号232」及び「研修番号233」の実施要項を参照の上、申し込んでください。

(8) (280) 高特 外国語科 授業力アップ研修会Ⅲ これからの目標・指導・評価の一体化

各高等学校で「英語研究委員会」委員の先生を含め、3回の研修のうち1回でも参加する可能性のある先生は、4月に研修会の申込をしてください。ただし、参加できない会は事前に運営担当者に連絡してください。なお、高校教育課から各学校の教科主任を通して配付される実施要項を事前に必ずご覧ください。

**(9) (331) 小中特 道德教育推進教師研修会、(332) 小中特 道德教育スキルアップ研修会
(333) 高特 道德教育推進教師研修会、(334) 高特 道德教育スキルアップ研修会**

全小・中学校、高等学校（定時制を含む）及び特別支援学校の道德教育推進教師各校1名以上が必修となります。多くの先生方に受講していただきたいので、各校の実情に合わせて可能な限り未受講の方が受講するように配慮してください。必修研修ですので、受講者は331もしくは333を選択し、2日間の研修会すべてを受講してください。申込者が欠席する場合は代理の方の出席をお願いします。「希望」で受講する場合は、332もしくは334の研修会を「希望」で申し込んでください。

(10) (507) 特別支援教育担当者専門研修会Ⅰ 子供の実態把握のための専門研修

学識経験者による知能検査等に関する講義等を通して、子供の実態把握について専門的に学ぶ研修です。令和3年度の本研修会は中止となったため、令和4年度は昨年度に市町村教育委員会（小・中学校）、学校長（県立学校）より推薦を受けた受講予定者を対象に実施します。昨年度の受講予定者のうち、本研修会の受講を希望される先生方は、センター研修会申込手続きに従い申し込みください。

(11) (509) 特別支援教育・専門研究会Ⅱ 医療的ケアスキルアップ研修

山梨県教育委員会主催「医療的ケア基本研修」を終了した教諭で、本研修会が未受講の教諭は悉皆研修となります。その他、小学校・中学校・特別支援学校教諭・養護教諭・学校看護師で希望する場合も定員まで受講を受け付けますので申し込んでください。

(12) (622) 小中 学校安全・危機管理研修会Ⅱ

本研修会は、管理職、防災担当者を対象とする希望研修会ですが、山梨県学校防災指針の改訂を受け、実践的な演習を行いますので、積極的な各校からの参加をお願いします。

(13) (711, 713) プログラミング教育研修会

それぞれ扱う内容と対象が異なりますので、申し込みの際には注意してください。

711…Scratch（小対象）

713…MESH（小中高特対象）

(14) (741) 人権教育研修会Ⅰ 学校における人権教育

全校種の管理職、教諭、養護教諭等を対象としています。可能な限り各校1名の参加をお願いします。

(15) (903) 体験で学ぶ火山研修会

1日目、2日目いずれか1日のみの受講も可能です。1日のみ受講の場合は研修会申込後、運営担当者まで連絡してください。

(16) (907) 楽しく学ぶ！考古学研修会

本研修には、実習費がかかる場合があります。

(17) (911) 子供と教師の成長を結ぶ教育評価基礎研修会 OPPシートによる学習・指導と評価の一体化

(912) 子供と教師の成長を結ぶ教育評価応用研修会 OPPシートによる学習・指導と評価の一体化

本研修会は、山梨大学との共催研修です。会場を山梨県内3か所に分けて、峡東地区（8月1日（月））、峡南地区（8月2日（火））及び富士・東部地区（8月9日（火））で「基礎研修会」「応用研修会」をそれぞれ実施します。所属校地区に限定せず、奮って御参加ください。申込の時に、参加予定地区を備考欄に入力してください。なお「基礎研修会」「応用研修会」の両方又はいずれかの受講が可能です。研修会ごとでの参加申し込みをお願いします。

(18) (5001～5003) 食育推進のための指導力向上Ⅰ～Ⅲ研修会

本研修会は、栄養教諭、養護教諭及び教諭を対象とする免許状更新講習(選択領域)ですが、定員を超えた場合は栄養教諭を優先します(免許状更新講習対象者でない方の申込はできません)。なお、本研修会は、免許状更新講習のため、申込受付は義務教育課免許助成担当となっており、受講料として1研修会につき6,000円が必要となります。(センターへの申込は必要ありません。) 詳細については義務教育課から出されている実施要項を参照してください。

Ⅱ 各研修会の受講申込について

【参考】 研修会受講申込方法の詳細については p.7～9 を参照

1-1 必修研修（管理職・主任・各担当者必修研修）

（1）対象

No	研修会名	対象者
104	新校長（※）	新しく採用された校長【全校種】 ■行政機関等で校長相当職の経験のある校長は免除されます。（希望受講可）
105	新教頭（※）	新しく昇任した教頭【全校種】 □行政機関等で教頭相当職の経験のある教頭も対象となります。
106	県立学校旅費休暇システム操作	県立学校で新しく昇任した教頭
107	新主幹教諭（※）	新しく昇任した主幹教諭【全校種】
108	県立学校 PC リーダー	県立学校 PC リーダー各校 1 名以上【高・特】
110	高特 理科・視聴覚実習助手・講師	高校・特別支援学校の理科・視聴覚の実習助手・講師【高・特】
111	新採用県立学校実習助手	県立学校新採用・新期間採用実習助手【高・特】
112	新期間採用教諭	初めて期間採用教諭となった教諭【全校種】 ■再任用の方は、任意で申し込んでください。
4008	リーダー研修 新教務主任（※）	初めて任命された教務主任【全校種】 ■新主幹教諭研修会を受講する場合は免除されます。
4009	リーダー研修 生徒指導主事・主任（※）	初めて任命された生徒指導主事・主任【全校種】
4010	リーダー研修 中高特 新学年主任・新学部主事（※）	初めて任命された中学、高校、特別支援（小学部・中学部・高等部）の学年主任・学部主事【中・高・特】
231	小 理科 授業づくり	本県での採用 3 年目にあたる小学校教諭【小】
331 333	道徳教育推進教師	道徳教育推進教師【小・中・高・特】 □可能な限り受講済の方を除いて受講者を決定してください。
505	小中高 新特別支援教育担当（※）	初めて任命された特別支援学級担任・通級指導教室担当【小・中・高】
506	小中高 新特別支援教育コーディネーター（※）	初めて任命された特別支援教育コーディネーター【小・中・高】
611	新研究主任（※）	初めて任命された研究主任【全校種】
621	高特 安全教育・危機管理	防災教育リーダー【高・特】

（※）104, 105, 107 については、欠席した場合には年度内にフォロー研修を行います。

（※）505, 506, 611, 4008, 4009, 4010 については、他校等で受講済みであれば受講の必要はありません。

（2）受講申込上の注意

いくつかの必修研修は、対象となる研修会とともに、「指定研修会」及び「選択研修会」を同時に申し込む必要があります。対象となる研修会は次のとおりです。

No	研修会名（要申込）	申込が必要な 指定及び選択研修会
110	高特 理科・視聴覚実習助手・講師	【単位認定希望者】 234, 901～903, 721～726 の中から合計 3.0 日以上（ただし、721～726 から最低 1.5 日以上）別途追加申込
111	新採用県立学校実習助手	【理科実習助手】236「中高特 理科 授業力アップ研修会Ⅲ」の申込 【農業・工業・商業実習助手】287「中高 産業教育研修会」の申込
4008	リーダー研修 新教務主任	4001～4004 より1講座以上申込
4009	リーダー研修 生徒指導主事・主任	4001～4004 より1講座以上申込 314, 315, 316, 602, 603, 604 より1講座選択申込
4010	リーダー研修 中高特 新学年主任・新学部主事	4001～4004 より1講座以上申込

R1～3 年度に 4001～4004 を受講した方は申請していたければ、受講を免除します。

（3）Web 申込システムでの申込手順および留意点（申込手順については本冊子 p.7～9 参照）

研修会の選択では、2 つ以上の研修を同時に選択することはできません。指定研修会及び選択研修会を希望する場合には、【手順 3：必修(選択)研修会の選択】画面で 1 つ選択した後、「確認一覧へ追加」の手順を繰り返してください。

1-2 初任者研修（必修研修）

（１）対象

令和４年４月１日付採用で、山梨県教育委員会から指名された小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教諭、養護教諭、栄養教諭が対象です。

（２）内容

各研修の内容及び日程の詳細については、『令和４年度 初任者の皆さんへ』および「各研修会実施要項」を参照してください。

＊総合教育センターHP→研修→経年研修 1. 「初任者研修」 「各種ダウンロードはこちらから」

（３）申込上の留意点

＊総合教育センターでの研修で申込が必要なものは次のとおりです。各学校の研修事務担当者が申し込んでください。

＊総合教育センターHP→研修→経年研修 1. 「初任者研修」 「各種ダウンロードはこちらから」に申込控があります。初任者に各自控えておくように伝えてください。

■小学校（下記以外は自動的に申し込まれます。）

- ・1100 小学校初任者…小学校教諭初任者研修全体 【手順 2-1】
- ・1114 教科指導法 2…社会・理科・音楽・図工・家庭の 5 教科の中から第 1・第 2 希望を選択してください。
【手順 3-2-①・②】

＊1118 教科指導法 3 は、全員受講の「小学校外国語教科指導法」研修で、自動的に申し込まれます。

＊1119 「学級経営実践」は、全員受講の研修で、自動的に申し込まれます。

■中学校（下記以外は自動的に申し込まれます。）

- ・1200 中学校初任者…中学校教諭初任者研修全体 【手順 2-1】
- ・1218, 1219 教科指導法 2・3…担当教科等の研修（研修番号 204～293 のうち画面上に表示されるもの）から、以下の点に気をつけて選択してください。【手順 4-1】
- ＊「教科指導法 2・3」として担当教科研修を 2 つ選び、研究主任に伝えてください。
- ＊1 つの研修で日数が 2 日以上（「252 中高体育実技指導力アップ研修会Ⅱ」）を選択した場合は、2 つ目の研修を選ぶ必要はありませんが、すべての日（8 月 17・18 日両日）を受講してください。

■高等学校（下記以外は自動的に申し込まれます。）

- ・1300 高等学校初任者…高等学校教諭初任者研修全体 【手順 2-1】
- ・1318, 1319 教科指導法 2・3…担当教科等の研修（研修番号 204～293, 721～726 のうち画面上に表示されるもの）から、以下の点に気をつけて選択してください。【手順 4-1】
- ＊「教科指導法 2・3」として、担当教科研修を 2 つ選び、研究主任に伝えてください。
- ＊「農業科・工業科・商業科・情報科」の初任者は、286, 287, 292, 721, 723, 724, 726 の中から 2 つ選び、研究主任に伝えてください。
- ＊1 つの研修で日数が 2 日以上（「252 中高体育実技授業力アップ研修会Ⅱ」）を選択した場合は、2 つ目の研修を選ぶ必要はありませんが、すべての日（8 月 17・18 日両日）を受講してください。

■特別支援学校（下記以外は自動的に申し込まれます。）

- ・ 1400 特別支援学校初任者…特別支援学校教諭初任者研修全体 【手順 2-1】
- ・ 1418 教科指導法 2…「501, 502, 503, 504」から 1 つ選択してください。【手順 4-1】
- ・ 1419 教科指導法 3…「教科指導法 2」で選択した研修以外から 1 つ選択してください。
* 「教科指導法 2・3」として 2 つ選び、研究主任に伝えてください。

■養護教諭（下記以外は自動的に申し込まれます。）

- ・ 1500 養護教諭初任者…養護教諭初任者研修全体 【手順 2-1】
- ・ 1518 養護教諭専門 8…「801 救急処置」研修を選択してください。【手順 4-1】

■栄養教諭（下記以外は自動的に申し込まれます。）

- ・ 1600 栄養教諭初任者…栄養教諭初任者研修全体 【手順 2-1】
- ・ 1618 栄養教諭専門 8…「293 食育」を選択してください。【手順 4-1】

（４）Web 申込システムでの申込手順および留意点

【手順 2-2-①・②・③】受講タイプ、学年・教科等、申込種別の選択

2-2-①: 受講タイプを選択してください。

選択してください ▼

「初めての対象者」を選択

2-2-②: 学年・教科等を選択してください。

該当するものを選択

選択してください ▼

※小学校採用者のみ入力

【手順 3-2-①・②】教科指導法 2 (研修番号 1114) の選択

※選択した研修会では教科指導法 2 の第 1、第 2 希望の選択を行ってください。(必ず両方を選択)
第 1 希望、第 2 希望どちらかに、必ず理科か社会を入れてください。

3-2-①: 教科指導法 2 (第 1 希望)

選択してください ▼

3-2-②: 教科指導法 2 (第 2 希望)

選択してください ▼

「社会・理科・音楽・図工・家庭」から、第 1・第 2 希望をそれぞれ選択
※第 1 希望か第 2 希望のどちらかに、必ず理科か社会を入れる

初任者研修計画一覧

対 象	研修番号						実施日	研 修 会 名	研 修 内 容	会 場
	小	中	高	特	養	栄				
小中高特 養栄	1111	1211	1311	1411	1511	1611	4/15(金) 4/22(金)	開講式	開講式 教育監講話	総合教育 センター
								教育公務員の服務	教育公務員の服務 研修の概要オリエンテーション	
								教職としての素養	初任者としての学校運営への参画	
								学級経営	【小・中・高】学級経営の理論と実践 【特】新任教員の心構え	
								養護教諭専門1	学校保健活動の推進と養護教諭の役割	
								栄養教諭専門1	栄養教諭の役割	
								接遇	社会人としての接遇の在り方	
小中高特 養栄	1112	1212	1312	1412	1512	1612	5/13(金) 5/20(金)	特別支援教育基礎	特別支援教育の現状と今後の課題	総合教育 センター
								人権教育基礎	人権教育の意義と進め方(いじめ・体罰を含む)	
								生徒指導	生徒指導の意義と進め方 【小・中・高・特】のみ	
								学習指導要領	学習指導要領と学習評価 【小・中・高・特】のみ	
								養護教諭専門2	学校における食物アレルギーの対応について	
								養護教諭専門3	保健室経営	
								栄養教諭専門2	栄養管理	
小中高特 養栄	1113	1213	1313	1413	1513	1613	5/27(金)	特別支援教育理解	特別支援学校の紹介(8校) *養護は「特別支援の養護理解」を含む	総合教育センター (AM)
								校外学習等の引率の心構え	所属校においてYellにて視聴	所属校(PM)
								教育公務員の勤務と給与	所属校においてYellにて視聴	
小中高特 養栄	1114	1214	1314	1414	1514	1614	6/3(金) 6/10(金)	教科指導法1	【小】国・算の指導法(必修) 【中・高】教科別 【特中・特高】中・高の教科選択 【特小】は単独	総合教育 センター
								教科指導法2	【小】理・社・国・音・家の指導法(選択履修)	
								養護教諭専門4・5	保健教育の意義と進め方/養護教諭のための情報処理	
								栄養教諭専門3・4	学級活動における食に関する指導/食物アレルギー対応	
								授業でのICT活用	授業における情報教育機器の効果的な活用の仕方 【小・中・高・特】のみ	
								部活動の在り方	部活動の意義と進め方 【中・高・特・養・栄】のみ	
								情報交換会	全体での情報交換会	
小中高特 養栄	1115	1215	1315	1415	1515	1615	6/17(金) 6/24(金)	道徳教育	道徳教育の意義と進め方	総合教育 センター
								自立活動	自立活動の指導 【特支】のみ	
								キャリア教育	キャリア教育の意義と進め方	
								特別活動	特別活動の意義と進め方	
								養護教諭専門6・7	学校における感染症対応について/健康観察の意義と進め方	
								栄養教諭専門5・6	食に関する指導の在り方/学校給食の活用	
								校種別情報交換会	校種別の情報交換会	
小中高特 養栄	1116	1216	1316	1416	1516	1616	7/1(金) 7/8(金)	学校教育相談	教育相談の意義と進め方	総合教育 センター
								保健教育(学校安全)	学校安全の意義と進め方	
								保健教育(保健)	保健教育の意義と進め方	
								保健教育(食育)	食育の意義と進め方	
								危機管理(情報)	情報に関する危機管理	
小中高特 養栄	1117	1217	1317	1417	1517	1617	7/27(水) 7/28(木)	自然観察	自然観察の意義と指導法	総合教育 センター
								総合的な学習(探究)の時間	総合的な学習(探究)の時間の意義と進め方 【小・中・高・特・養】のみ	
								ストレスマネジメント	ストレスマネジメントについて理解する	
								プログラミング	プログラミング教育の意義と進め方 【小】のみ	
								栄養教諭専門7	衛生管理	
								校種別情報交換会	校種別の情報交換会(4か月を振り返って・年度末にありたい自分自身の姿)	
小中高特 養栄	1118	1218	1318	1418	1518	1618	夏季休業中	教科指導法3(小)	【小】「外国語教育研修」を全員履修 8月16日(火)	総合教育 センター
								教科指導法2(中・高・特)	【中・高】各教科別に教科専門研修より選択履修 【特】研修番号(501)(502)(503)(504)から1つ選択	
								養護教諭専門8	研修番号(801)「救急処置研修会」を履修	
								栄養教諭専門8	研修番号(293)「食育研修会」を履修	
小中高特	1119	1219	1319	1419	-	-	夏季休業中	学級経営実践	【小】「学級経営実践」を全員履修 8月8日(月)	総合教育 センター
								教科指導法3(中・高・特)	【中・高】各教科別に教科専門研修より選択履修 【特】研修番号(501)(502)(503)(504)から1つ選択 ただし【教科指導法2】で選択した研修以外から1つ選択	
小中高特 養栄	1120	1220	1320	1420	1519	1619	10/7(金) 10/14(金)	防災教育基礎		総合教育 センター
								博学連携	博学連携の意義と進め方	
小中高特 養	1121	1221	1321	1421	1520	-	1/6(金) 1/13(金)	ICTを活用した授業実践	ICTを活用した授業実践発表と研究協議	総合教育 センター
								養護教諭専門9・10	保健教育実践発表と研究協議/学校保健活動の評価について	
小中高特 養栄	1122	1222	1322	1422	1521	1620	1/20(金) 1/27(金)	研修の成果と課題	初任者研修の成果と課題についての発表と研究協議	総合教育 センター
								学び続ける教員について	ポートフォリオおよびフォモア研修について	
								閉講式	閉講式 所長講話	

以上に加え、小中高特は半日×5回の授業研修会を行う。

1-3 ソフォモア研修（必修研修）

（１）対象

国立及び公立学校（小学校・中学校・高等学校及び特別支援学校）の教諭・養護教諭・栄養教諭のうち、令和３年４月に山梨県に採用された者（採用２年目）。

（２）内容

自分で設定するテーマに沿う希望研修を５年間で１．５日分（０．５日×３研修会）以上受講し、五年経験者研修（採用６年目）で研修成果を発表する。

- ・小学校教諭は、必修の「体育実技講習会」（保健体育課主催）と「231 小 理科 授業づくり研修会Ⅰ（小学校経験３年目必修）基礎実験・観察を学ぶ」もソフォモア研修の対象とする。
- ・養護教諭・栄養教諭も対象なので、専門職以外（特別支援や生徒指導等の研修）を中心に受講し、五年経験者研修で発表する。
- ・できる限り S1 対象の研修会を受講する。ただし、S2, S3 対象の研修会も受講することは可能。
- ・他県等で初任研受講済の「初任研除外者（初任者研修を受けない）」もソフォモア研修の対象者となるが、他県等で若年期研修を受講していれば、ソフォモア研修は対象外になる可能性もあるので、必ず研修指導課に問い合わせること。

※令和４年度から「ソフォモア研修」による研修受講開始。令和８年度の「五年経験者研修」に発表。

※研修記録として「やまなし学び続ける教師のためのポートフォリオ」や「ソフォモア研修 受講報告書」に随時記入しておく。

※総合教育センターHP→研修→経年研修 2.「ソフォモア研修」から、ソフォモア研修の概要・受講報告書の様式等をダウンロードすることができます。対象者は、必ず確認するようにしてください。

（３）Web 申込システムでの申込手順及び留意点

【手順 2】必修研修会の選択

手順 2：必修研修会の選択

2-1：以下のリストから研修タイプを選択してください。

ソフォモア

研修タイプのリストの中から「ソフォモア」を選択する。

選択してください
希望
ソフォモア
校長・副校長
養護
副校長・教頭
主幹教諭
教務主任
生徒指導主事
研究主任
道徳教育推進教師
特別支援教育担当
養護教諭
特別支援教育コーディネーター
防災リーダー
小経験3年目教員理科
新期間採用教員
小・初任者
養・初任者
栄・初任者
五年経験者
小・中堅教諭等
養・中堅教諭等
栄・中堅教諭等

【手順 3-1】研修会の選択

- ・複数の研修会を申し込む場合は、１つ選択をして「確認一覧へ追加」を行った後、再度【手順 3-1】に戻って、２つ目以降の選択を繰り返します。

※小学校教諭で、「体育実技講習会」（保健体育課主催）をソフォモア研修とする場合は、総合教育センターに研修の申込をする必要はありません。保健体育課からの連絡がありますので、その指示に従って受講してください。

※「231 小 理科 授業づくり研修会（小学校３年目必修）基礎実験・観察を学ぶ」は、３年目の小学校教諭が対象です。今年度は、受講できませんので、御注意ください。

1-4 五年経験者研修（必修研修）

（1）対象

国立及び公立学校（小学校・中学校・高等学校及び特別支援学校）の教諭・養護教諭・栄養教諭のうち、平成 29 年 4 月に山梨県に採用された者（採用 6 年目）。

傷病等の理由で、受けるべき年度の五年経験者研修の一部または全部を受講していない者。

（2）内容

以下により、合計 3.0 日以上（3～5）研修会を受講します。対象者は必ず総合教育センターの HP にある「五年経験者研修実施要項・細則」及び「各研修会実施要項」を確認してから申込を行ってください。

※総合教育センターHP→研修→経年研修 3.「五年経験者研修」→「令和 4 年度五年経験者研修実施要項・細則」（研修会申込控も総合教育センターHP からダウンロードできます。御活用ください）

- | | |
|---|------------------|
| ・2001 五年研資質向上研修会…共通で必修受講 | ----- 6月21日（火）午後 |
| YeL 視聴による事前課題あり。受講記録を持参すること。 | |
| ・2002 五年研学習指導研修会…次の中から、合計 1.0 日以上になるように研修会を選択受講。 | |
| 《小中高特教諭》 [201～209, 211～216, 221～226, 232, 234～236, 237, 241～249, 251～253, 256～264, 271～273, 275, 276, 278, 287～290, 292, 293] | |
| 《養護教諭》 [253, 801～804] | |
| 《栄養教諭》 [260, 264, 293] | |
| ・2003 五年研究生徒指導・特別支援教育・新たな教育課題研修会…次の中から、合計 1.0 日以上になるように研修会を選択受講。 | |
| 《小中高特教諭》 [301～305, 313, 317, 331 (332), 333 (334), 401, 501～504, 719, 725, 726, 741, 742] | |
| 《養護・栄養教諭》 [331 (332), 333 (334), 501～504, 719, 725, 726, 741, 742] | |
| ※331, 333を申し込む場合は、Web申込システムの手順2-1で「道德教育推進教師」を選択し、五年研とは別に申し込むこと。 | |

※「受講報告書」（1 研修会でも受講した場合は必ず提出してください。）

- ・様式：本冊子の「受講報告書」をコピーまたはセンターHPよりダウンロードする。（A4 版 1 枚程度）
- ・内容：受講した研修会について必要事項を記入する。未受講の研修会は、研修会名欄等に斜線を引く。
- ・提出先：総合教育センター 研修指導課 五年経験者研修担当者 [8/31（水）〆切り]

（3）Web 申込システムでの申込手順及び留意点

【手順 2-2-①・②】受講タイプおよび学年・教科等の選択

2-2-①: 受講タイプを選択してください。

選択してください

2-2-②: 学年・教科等を選択してください。

選択してください

該当するものを選択

初めの方の対象者
今年度初めの方の対象者
全研修未受講者
過年度対象者で全研修未受講
共通研修未受講者
過年度対象者で 2001 が未受講
教科等研修未受講者
過年度対象者で 2002・2003 が未受講

【手順 3-1】必修(希望)研修会の選択

- ・初めの方の対象者及び全研修未受講者は、2000 を選択すると 2001 は自動的に選択されるので選択研修会の選択をしてください。（一度に複数の研修会选择することが出来ます。）
- ・共通研修未受講者は、2001 を申し込んでください。
- ・教科等研修未受講者で、2002・2003 から複数の研修会を申し込む場合は、1 つ選択をして「確認一覧へ追加」を行った後、再度【手順 3-1】に戻って、2 つ目以降の選択を繰り返します。

1-4 中堅教諭等資質向上研修（必修研修）

（1）対象及び実施期間

対象となる者は、山梨県公立学校教諭としての採用日からの年数が 10 年に達した者又は山梨県公立学校中堅教諭等資質向上研修実施要項の別表に掲げる基準を満たしている者となります。必修研修は、対象となった年度から 5 年以内にすべて受講してください。

※ 対象者は令和 4 年 4 月上旬に各校に連絡されます。

（2）内容

研修内容の詳細については、「令和 4 年度中堅教諭等資質向上研修の手引」及び各研修会の実施要項を参照してください。「令和 4 年度中堅教諭等資質向上研修の手引」は、直接配付しません。管理職、研究主任、対象者は、総合教育センターの HP からダウンロードしてお使いください。

※ [総合教育センターHP] → [研修] → [経年研修 4. 「中堅教諭等資質向上研修」]

（3）申込方法

- ア) 研修申込事務担当者は、対象者から「中堅教諭等資質向上研修 申込控」を受け取り、申込を行ってください。
- イ) 「中堅教諭等資質向上研修 申込控」は、次ページ以降にあります。また総合教育センターの HP からダウンロードできます。

（4）申込上の留意点

- ア) 対象になった年度から 5 年以内に必修 1-1 から必修 8-1 までの全ての必修研修が修了するように、計画的に申し込んでください。
- イ) 対象者は所属校の管理職と相談して、校務に支障がないか、研修日程、内容を確認してください。
- ウ) 免許状更新講習受講による代替申請を行う場合は、代替申請用の研修（3906～3908）を申し込んでください。

（5）Web 申込システムでの申込手順及び留意点

※研修会受講申込みの基本的な手順（p.9）と併せて確認してください。

【手順 2-2-①・②】受講タイプおよび学年・教科の選択

2-2-①： 受講タイプを選択してください。

選択してください

教科等研修未受講者：を選択

2-2-②： 学年・教科等を選択してください。

選択してください

*該当するものを選択

【手順 3】必修研修会の選択

- ・校種に応じて 3101～3112, 3201～3212, 3301～3312, 3401～3412, 3501～3512, 3601～3612 を選択すると、さらに研修会选择する必要のあるものについては【手順 4】で申込が必要となります。選択の必要のないものはそのまま「確認一覧へ追加」を行い、再度【手順 3】に戻って、2 つ目以降の選択を繰り返します。

令和４年度 中堅教諭等資質向上研修 申込控

小学校				氏名：		
研修	研修会番号	受講はレ印をつける	選択	研修会名	日付	日程
必修１－１	3101	☐	教科	教科指導法研修会 第１希望（ ） 第２希望（ ） ※今年度授業を担当している教科を選んでください ※国語－算数の組み合わせは不可 ※Web申し込みの際、備考欄に希望の教科名を入力してください（必ず第２希望まで入力して下さい）	12/27(火)	午前 または午後
必修１－２	3102	☐	なし	地域の教育事情（日程は４月下旬にセンターHPでお知らせします）	随時	半日
必修２－１	3103	☐	3911,3912 3913,3914 のいずれか	コミュニケーション研修会 第１希望（ ） 第２希望（ ） 第３希望（ ） ※Web申し込みの際、備考欄に希望の研修会番号を入力してください（必ず第３希望まで入力して下さい）	6/1(火),6/8(火) 6/15(火),8/24(火) のいずれか	午後
必修２－２	3104	☐	3915	道徳性の涵養Ⅰ（都留文科大実施）	7/25(月)	午前
		☐	3916	道徳性の涵養Ⅱ（センター実施）	8/18(木)	午前
必修３－１	3105	☐	3917	エバーカルデザインの利用Ⅰ（都留文科大実施）	7/25(月)	午後
		☐	3918	エバーカルデザインの利用Ⅱ（センター実施）	8/18(木)	午後
必修４－１	3106	☐	なし	中堅教諭としての連携協働について	5/19(木)	午後
必修４－２	3107	☐	なし	学び続けることの意義	1/17(月)	午後
必修４－３	3108	☐	なし	危機管理研修会	10/27(木)	午後
必修５－１	3109	☐	701	グローバル化に対応した指導のあり方研修会	10/27(木)	午前
必修６－１	3110	☐	601	カリキュラム・マネジメント研修会	8/2(火)	午前
		☐	3906	代替研修会（代替申請する者のみ申込可）	－	(1.0)
必修７－１ 1.0日分になるように 選択してください	3111	☐	307	チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅰ 危機対応の具体例と他機関連携	7/25(月)	午前
		☐	308	チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅱ SC・SSW等との連携やケース会議の進め方	8/19(金)	午後
		☐	314	命の教育研修会 自傷や自死・SOSの出し方に関する教育	8/9(火)	午前
		☐	316	不登校対応研修会 背景と支援のポイントを学ぶ	8/10(水)	午前
		☐	319	アンガーマネジメント研修会 子供の感情コントロールについて理解を深める	8/19(金)	午前
		☐	401	キャリア教育研修会	5/26(木)	午後
		☐	501	特別支援教育・指導力向上研修会Ⅰ 子供の特性理解	7/29(金)	午前
		☐	502	特別支援教育・指導力向上研修会Ⅱ 通常学級における特別支援教育	8/17(水)	午前
		☐	603	チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅰ 危機対応の具体例と他機関連携	7/25(月)	午前
		☐	604	チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅱ SC・SSW等との連携や、ケース会議の進め方	8/19(金)	午後
		☐	725	情報セキュリティ・ネットトラブル対応研修会	8/8(月)	午後
		☐	726	学校における教育活動と著作権研修会	5/26(木)	午後
		☐	741	人権教育研修会Ⅰ 学校における人権教育	5/31(火)	午後
		☐	742	人権教育研修会Ⅱ 学校で配慮と支援が必要なLGBTsの子供たち	10/11(火)	午後
☐	3907	代替研修会（代替申請する者のみ申込可）	－	(1.0)		
必修８－１ 1.0日分になるように 選択してください	3112	☐	201	小特 国語科 授業力アップ研修会Ⅰ 言葉による見方・考え方を働かせた授業改善	8/9(火)	午後
		☐	203	小特 国語科 授業づくり研修会 学力調査結果を踏まえた授業改善【オンライン】	8/2(火)	午前
		☐	206	小中特 国語科 授業力アップ研修会Ⅱ 論理的思考力を高める授業改善	7/29(金)	午前
		☐	209	小中特 書写基礎研修会 書く楽しさを実感できる書写指導	7/25(月)	終日
		☐	211	小 社会科 授業づくり研修会Ⅰ 学習指導要領に基づく授業づくりの理論と演習	8/1(月)	午前
		☐	212	小 社会科 授業力アップ研修会Ⅰ 実践事例をととしての演習	8/1(月)	午後
		☐	221	小特 算数科授業づくり研修会Ⅰ 学習指導要領に基づく授業づくりの工夫と改善	8/8(月)	午後
		☐	222	小特 算数科授業力アップ研修会Ⅰ 活用力を問う問題作成をととしての授業改善	8/8(月)	午前
		☐	234	小中高特 野外観察研修会	8/1(月)	終日
		☐	235	小特 理科授業力アップ研修会Ⅱ 観察・実験のあり方・方法について学ぶ	8/10(水)	終日
		☐	237	小特 生活科授業づくり研修会 学習指導要領に基づく授業づくりの工夫と改善	7/28(木)	午後
		☐	241	小中特 音楽科実技研修会Ⅰ リトミックの指導と実践	8/10(水)	午後
		☐	242	小中特 音楽科実技研修会Ⅱ リコーダーの指導と実践	7/26(火)	午前
		☐	243	小特 音楽科授業づくり研修会 学習指導要領に基づく授業の工夫	8/9(火)	午後
		☐	244	小中高 音楽科授業力アップ研修会 実践事例から学ぶ題材構想と評価	7/29(金)	午後
		☐	245	小中高特 楽しい音楽表現研修会	8/18(木)	終日
		☐	246	小中高特 図工・美術授業づくり研修会Ⅰ 表現活動の指導と実践	8/2(火)	午前
		☐	247	小中高特 図工・美術授業づくり研修会Ⅱ 教材作成のための素材の扱い方の工夫	8/17(水)	午後
		☐	248	小中高特 図工・美術授業力アップ研修会 鑑賞活動の指導と実践	8/10(水)	終日
		☐	251	小特 体育実技指導力アップ研修会Ⅰ 「陸上運動」「水泳運動」をととして	8/10(水)	終日
		☐	253	小中高特 保健教育指導力アップ研修会	8/19(金)	終日
		☐	258	小特 家庭科授業づくり研修会 「家族・家庭生活についての課題と実践」の授業の実践	8/1(月)	午前
		☐	259	小特 家庭科授業力アップ研修会 生活を豊かにするための布を用いた製作	7/25(月)	午前
		☐	264	小中高特 家庭科 授業づくり研修会 災害に備える食生活の授業	8/18(木)	午前
		☐	273	小中高特 外国語科 授業力アップ研修会Ⅰ テスティングとパフォーマンス評価	8/17(水)	午後
		☐	278	小特 外国語科 授業づくり研修会Ⅴ 言語活動を中心とした指導法演習	5/24(火)	午後
		☐	290	クラスづくりに生かす特別活動研修会	7/27(水)	終日
		☐	292	ESDの視点から捉える環境教育研修会	8/1(月)	終日
		☐	293	食育研修会	7/26(火)	午後
		☐	503	特別支援教育・指導力向上研修会Ⅲ 子供の育ちを促す授業づくり	8/16(火)	午後
☐	504	特別支援教育・指導力向上研修会Ⅳ 特別支援教育における支援機器(教材教具・ICT)活用	8/19(金)	午前		
☐	3908	代替研修会（代替申請する者のみ申込可）	－	(1.0)		

令和4年度 中堅教諭等資質向上研修 申込控

中学校			氏名：			
研修	研修会番号	受講はレ印をつける	選択	研修会名	日付	日程
必修1-1	3201	☐	教科	教科指導法研修会 教科 []	12/27(火)	午前 または午後
必修1-2	3202	☐	なし	地域の教育事情（日程は4月下旬にセンターHPでお知らせします）	随時	半日
必修2-1	3203	☐	3911,3912 3913,3914 のいずれか	コミュニケーション研修会 第1希望() 第2希望() 第3希望() ※Web申し込みの際、備考欄に希望の研修会番号を入力してください（必ず第3希望まで入力して下さい）	5/29(火),6/9(火) 6/28(火),7/12(火) のいずれか	午後
必修2-2	3204	☐	3915	道徳性の涵養Ⅰ（都留文科大実施）	7/25(月)	午前
		☐	3916	道徳性の涵養Ⅱ（センター実施）	8/18(木)	午前
必修3-1	3205	☐	3917	エバーカルデザインの利用Ⅰ（都留文科大実施）	7/25(月)	午後
		☐	3918	エバーカルデザインの利用Ⅱ（センター実施）	8/18(木)	午後
必修4-1	3206	☐	なし	中堅教諭としての連携協働について	5/19(木)	午後
必修4-2	3207	☐	なし	学び続けることの意義	1/17(月)	午後
必修4-3	3208	☐	なし	危機管理研修会	10/27(木)	午後
必修5-1	3209	☐	701	グローバル化に対応した指導の在り方研修会	10/27(木)	午前
必修6-1	3210	☐	601	カリキュラム・マネジメント研修会	8/2(火)	午前
		☐	3906	代替研修会（代替申請する者のみ申込可）	—	(1.0)
必修7-1 1.0日分になるように 選択してください	3211	☐	307	チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅰ 危機対応の具体例と他機関連携	7/25(月)	午前
		☐	308	チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅱ SC・SSW等との連携やケース会議の進め方	8/19(金)	午後
		☐	314	命の教育研修会 自傷や自死・SOSの出し方に関する教育	8/9(火)	午前
		☐	316	不登校対応研修会 背景と支援のポイントを学ぶ	8/10(水)	午前
		☐	319	アンガーマネジメント研修会 子供の感情コントロールについて理解を深める	8/19(金)	午前
		☐	401	キャリア教育研修会	5/26(木)	午後
		☐	501	特別支援教育・指導力向上研修会Ⅰ 子供の特性理解	7/29(金)	午前
		☐	502	特別支援教育・指導力向上研修会Ⅱ 通常学級における特別支援教育	8/17(水)	午前
		☐	603	チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅰ 危機対応の具体例と他機関連携	7/25(月)	午前
		☐	604	チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅱ SC・SSW等との連携や、ケース会議の進め方	8/19(金)	午後
		☐	719	高特 ICT活用指導力推進研修会Ⅱ	8/8(月)	午前
		☐	725	情報セキュリティ・ネットトラブル対応研修会	8/8(月)	午後
		☐	726	学校における教育活動と著作権研修会	5/26(木)	午後
		☐	741	人権教育研修会Ⅰ 学校における人権教育	5/31(火)	午後
☐	742	人権教育研修会Ⅱ 学校で配慮と支援が必要なLGBTsの子供たち	10/11(火)	午後		
		☐	3907	代替研修会（代替申請する者のみ申込可）	—	(1.0)
必修8-1 1.0日分になるように 選択してください	3212	☐	202	中特 国語科 授業力アップ研修会Ⅰ 言葉による見方・考え方を働かせた授業改善	8/2(火)	午後
		☐	204	中特 国語科 授業づくり研修会 学力調査結果を踏まえた授業改善【オンライン】	8/9(火)	午前
		☐	206	小中特 国語科 授業力アップ研修会Ⅱ 論理的思考力を高める授業改善	7/29(金)	午前
		☐	209	小中特 書写基礎研修会 書く楽しさを実感できる書写指導	7/25(月)	終日
		☐	213	中 社会科 授業づくり研修会Ⅱ 歴史的分野における授業づくりの理論と演習	8/17(水)	午前
		☐	214	中 社会科 授業力アップ研修会Ⅱ 学習指導要領に基づく理論と演習	8/17(水)	午後
		☐	223	中高特 数学科授業づくり研修会Ⅱ 学習指導要領に基づく授業づくりの工夫と改善	8/9(火)	午前
		☐	224	中高特 数学科授業力アップ研修会Ⅱ 活用力を問う問題作成をとおしての授業改善	8/9(火)	午後
		☐	225	中高特 数学科ICT活用研修会	8/1(月)	終日
		☐	232	中高 理科授業づくり研修会Ⅱ 学習指導要領に基づく授業改善の工夫	7/26(火)	終日
		☐	234	小中高特 野外観察研修会	8/1(月)	終日
		☐	236	中高特 理科指導力アップ研修会Ⅲ 実験・ICT活用を通じた授業改善	8/17(水)	終日
		☐	241	小中特 音楽科実技研修会Ⅰ リトミックの指導と実践	8/10(水)	午後
		☐	242	小中特 音楽科実技研修会Ⅱ リコーダーの指導と実践	7/26(火)	午前
		☐	244	小中高 音楽科授業力アップ研修会 実践事例から学ぶ題材構想と評価	7/29(金)	午後
		☐	245	小中高特 楽しい音楽表現研修会	8/18(木)	終日
		☐	246	小中高特 図工・美術授業づくり研修会Ⅰ 表現活動の指導と実践	8/2(火)	午前
		☐	247	小中高特 図工・美術授業づくり研修会Ⅱ 教材作成のための素材の扱い方の工夫	8/17(水)	午後
		☐	248	小中高特 図工・美術授業力アップ研修会 鑑賞活動の指導と実践	8/10(水)	終日
		☐	249	中高特 美術科授業力アップ研修会 学習指導要領に基づく題材構想・指導と評価	7/29(金)	午後
		☐	252	中高特 体育実技指導力アップ研修会Ⅱ 「器械運動」「ネット型球技」「ダンス」「保健」の理論と演習	8/17(水)8/18(木)	終日
		☐	253	小中高特 保健教育指導力アップ研修会	8/19(金)	終日
		☐	256	中 技術分野生物育成研修会 動物の飼育及び水産生物の栽培	8/9(火)	終日
		☐	257	中 技術分野情報研修会 ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミング	8/2(火)	午後
		☐	260	中特 家庭分野授業づくり研修会 地域の食文化を題材にした調理実習	8/2(火)	午前
		☐	261	中特 家庭分野授業力アップ研修会 ICTを活用した授業づくり	7/27(水)	午後
		☐	264	小中高特 家庭科 授業づくり研修会 災害に備える食生活の授業	8/18(木)	午前
		☐	273	小中高特 外国語科 授業力アップ研修会Ⅰ テスティングとパフォーマンス評価	8/17(水)	午後
		☐	275	中 外国語科 授業力アップ研修会Ⅱ 中学校における外国語教育のこれから	8/9(火)	午後
		☐	287	中高 産業教育研修会	8/2(火)	午後
		☐	290	クラスづくりに生かす特別活動研修会	7/27(水)	終日
		☐	292	ESDの視点から捉える環境教育研修会	8/1(月)	終日
		☐	293	食育研修会	7/26(火)	午後
		☐	503	特別支援教育・指導力向上研修会Ⅲ 子供の育ちを促す授業づくり	8/16(火)	午後
☐	504	特別支援教育・指導力向上研修会Ⅳ 特別支援教育における支援機器(教材教具・ICT)活用	8/19(金)	午前		
		☐	3908	代替研修会（代替申請する者のみ申込可）	—	(1.0)

令和４年度 中堅教諭等資質向上研修 申込控

高等学校				氏名：		
研修	研修会番号	受講はレ印をつける	選択	研修会名	日付	日程
必修１－１	3301	☐	教科	教科指導法研修会 教科 []	12/27(火)	午前 または午後
必修１－２	3302	☐	なし	他校種授業研究研修会	随時	半日
必修２－１	3303	☐	3911 3912 3913 3914 のいずれか	コミュニケーション研修会 第１希望() 第２希望() 第３希望() ※Web申し込みの際、備考欄に希望の研修会番号を入力してください（必ず第3希望まで入力して下さい）	5/29(火),6/9(火) 6/28(火),7/12(火) のいずれか	午後
必修２－２	3304	☐	3915	道徳性の涵養Ⅰ（都留文科大実施）	7/25(月)	午前
		☐	3916	道徳性の涵養Ⅱ（センター実施）	8/18(木)	午前
必修３－１	3305	☐	3917	ユニバーサルデザインの利用Ⅰ（都留文科大実施）	7/25(月)	午後
		☐	3918	ユニバーサルデザインの利用Ⅱ（センター実施）	8/18(木)	午後
必修４－１	3306	☐	なし	中堅教諭としての連携協働について	5/19(木)	午後
必修４－２	3307	☐	なし	学び続けることの意義	1/17(月)	午後
必修４－３	3308	☐	なし	危機管理研修会	10/27(木)	午後
必修５－１	3309	☐	701	グローバル化に対応した指導の在り方研修会	10/27(木)	午前
必修６－１	3310	☐	601	カリキュラム・マネジメント研修会	8/2(火)	午前
		☐	3906	代替研修会（代替申請する者のみ申込可）	－	(1.0)
必修７－１ 1.0日分になるように 選択してください	3311	☐	307	チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅰ 危機対応の具体例と他機関連携	7/25(月)	午前
		☐	308	チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅱ SC・SSW等との連携やケース会議の進め方	8/19(金)	午後
		☐	314	命の教育研修会 自傷や自死・SOSの出し方に関する教育	8/9(火)	午前
		☐	316	不登校対応研修会 背景と支援のポイントを学ぶ	8/10(水)	午前
		☐	319	アンガーマネジメント研修会 子供の感情コントロールについて理解を深める	8/19(金)	午前
		☐	401	キャリア教育研修会	5/26(木)	午後
		☐	501	特別支援教育・指導力向上研修会Ⅰ 子供の特性理解	7/29(金)	午前
		☐	502	特別支援教育・指導力向上研修会Ⅱ 通常学級における特別支援教育	8/17(水)	午前
		☐	603	チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅰ 危機対応の具体例と他機関連携	7/25(月)	午前
		☐	604	チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅱ SC・SSW等との連携や、ケース会議の進め方	8/19(金)	午後
		☐	719	高特 ICT活用指導力推進研修会Ⅱ	8/8(月)	午前
		☐	725	情報セキュリティ・ネットトラブル対応研修会	8/8(月)	午後
		☐	726	学校における教育活動と著作権研修会	5/26(木)	午後
		☐	741	人権教育研修会Ⅰ 学校における人権教育	5/31(火)	午後
		☐	742	人権教育研修会Ⅱ 学校で配慮と支援が必要なLGBTsの子供たち	10/11(火)	午後
		☐	3907	代替研修会（代替申請する者のみ申込可）	－	(1.0)
必修８－１ 1.0日分になるように 選択してください	3312	☐	205	高特 国語科 授業力アップ研修会Ⅰ 言葉による見方・考え方を働かせた授業改善	8/2(火)	終日
		☐	215	高 地歴・公民科 授業づくり研修会Ⅲ 学習指導要領に基づく授業づくりの理論と演習	8/2(火)	午前
		☐	216	高 地歴・公民科 授業力アップ研修会Ⅲ 実践事例をととしての演習	8/2(火)	午後
		☐	223	中高特 数学科授業づくり研修会Ⅱ 学習指導要領に基づく授業づくりの工夫と改善	8/9(火)	午前
		☐	224	中高特 数学科授業力アップ研修会Ⅱ 活用力を問う問題作成をととしての授業改善	8/9(火)	午後
		☐	225	中高特 数学科ICT活用研修会	8/1(月)	終日
		☐	232	中高 理科授業づくり研修会Ⅱ 学習指導要領に基づく授業改善の工夫	7/26(火)	終日
		☐	234	小中高特 野外観察研修会	8/1(月)	終日
		☐	236	中高特 理科指導力アップ研修会Ⅲ 実験・ICT活用を通じた授業改善	8/17(水)	終日
		☐	244	小中高 音楽科授業力アップ研修会 実践事例から学ぶ題材構想と評価	7/29(金)	午後
		☐	245	小中高特 楽しい音楽表現研修会	8/18(木)	終日
		☐	246	小中高特 図工・美術授業づくり研修会Ⅰ 表現活動の指導と実践	8/2(火)	午前
		☐	247	小中高特 図工・美術授業づくり研修会Ⅱ 教材作成のための素材の扱い方の工夫	8/17(水)	午後
		☐	248	小中高特 図工・美術授業力アップ研修会 鑑賞活動の指導と実践	8/10(水)	終日
		☐	249	中高特 美術科授業力アップ研修会 学習指導要領に基づく題材構想・指導と評価	7/29(金)	午後
		☐	252	中高特 体育実技指導力アップ研修会Ⅱ 「器械運動」「ネット型球技」「ダンス」「保健」の理論と演習	8/17(水)8/18(木)	終日
		☐	253	小中高特 保健教育指導力アップ研修会	8/19(金)	終日
		☐	262	高 家庭科授業づくり研修会 「保育」における授業づくり	8/9(火)	午後
		☐	263	高 家庭科授業力アップ研修会 消費生活の実践から指導方法を学ぶ	8/10(水)	午後
		☐	264	小中高特 家庭科 授業づくり研修会 災害に備える食生活の授業	8/18(木)	午前
		☐	273	小中高特 外国語科 授業力アップ研修会Ⅰ テスティングとパフォーマンス評価	8/17(水)	午後
		☐	287	中高 産業教育研修会	8/2(火)	午後
		☐	290	クラスづくりに生かす特別活動研修会	7/27(水)	終日
		☐	292	ESDの視点から捉える環境教育研修会	8/1(月)	終日
		☐	293	食育研修会	7/26(火)	午後
		☐	503	特別支援教育・指導力向上研修会Ⅲ 子供の育ちを促す授業づくり	8/16(火)	午後
		☐	504	特別支援教育・指導力向上研修会Ⅳ 特別支援教育における支援機器(教材教具・ICT)活用	8/19(金)	午前
				☐	3908	代替研修会（代替申請する者のみ申込可）

令和4年度 中堅教諭等資質向上研修 申込控

特別支援学校				氏名：		
研修	研修会番号	受講はレ印をつける	選択	研修会名	日付	日程
必修1-1	3401	☐	なし	教科指導法研修会 (全員が特別支援教育研修)	12/27(火)	午前 または午後
必修1-2	3402	☐	なし	他校種授業研究研修会	随時	半日
必修2-1	3403	☐	3911 3912 3913 3914 のいずれか	コミュニケーション研修会 第1希望() 第2希望() 第3希望() ※Web申し込みの際、備考欄に希望の研修会番号を入力してください(必ず第3希望まで入力して下さい)	5/29(火),6/9(火) 6/28(火),7/12(火) のいずれか	午後
必修2-2	3404	☐	3915	道徳性の涵養Ⅰ(都留文科大実施)	7/25(月)	午前
		☐	3916	道徳性の涵養Ⅱ(センター実施)	8/18(木)	午前
必修3-1	3405	☐	3917	エバーカルデザインの利用Ⅰ(都留文科大実施)	7/25(月)	午後
		☐	3918	エバーカルデザインの利用Ⅱ(センター実施)	8/18(木)	午後
必修4-1	3406	☐	なし	中堅教諭としての連携協働について	5/19(木)	午後
必修4-2	3407	☐	なし	学び続けることの意義	1/17(月)	午後
必修4-3	3408	☐	なし	危機管理研修会	10/27(木)	午後
必修5-1	3409	☐	701	グローバル化に対応した指導の在り方研修会	10/27(木)	午前
必修6-1	3410	☐	601	カリキュラム・マネジメント研修会	8/2(火)	午前
		☐	3906	代替研修会(代替申請する者のみ申込可)	—	(1.0)
必修7-1 1.0日分になるように 選択してください	3411	☐	307	チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅰ 危機対応の具体例と他機関連携	7/25(月)	午前
		☐	308	チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅱ SC・SSW等との連携やケース会議の進め方	8/19(金)	午後
		☐	314	命の教育研修会 自傷や自死・SOSの出し方に関する教育	8/9(火)	午前
		☐	316	不登校対応研修会 背景と支援のポイントを学ぶ	8/10(水)	午前
		☐	319	アンガーマネジメント研修会 子供の感情コントロールについて理解を深める	8/19(金)	午前
		☐	401	キャリア教育研修会	5/26(木)	午後
		☐	603	チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅰ 危機対応の具体例と他機関連携	7/25(月)	午前
		☐	604	チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅱ SC・SSW等との連携や、ケース会議の進め方	8/19(金)	午後
		☐	719	高特 ICT活用指導力推進研修会Ⅱ	8/8(月)	午前
		☐	725	情報セキュリティ・ネットトラブル対応研修会	8/8(月)	午後
		☐	726	学校における教育活動と著作権研修会	5/26(木)	午後
		☐	741	人権教育研修会Ⅰ 学校における人権教育	5/31(火)	午後
		☐	742	人権教育研修会Ⅱ 学校で配慮と支援が必要なLGBTsの子供たち	10/11(火)	午後
☐	3907	代替研修会(代替申請する者のみ申込可)	—	(1.0)		
必修8-1 1.0日分になるように 選択してください	3412	☐	501	特別支援教育・指導力向上研修会Ⅰ 子供の特性理解	7/29(金)	午前
		☐	502	特別支援教育・指導力向上研修会Ⅱ 通常学級における特別支援教育	8/17(水)	午前
		☐	503	特別支援教育・指導力向上研修会Ⅲ 子供の育ちを促す授業づくり	8/16(火)	午後
		☐	504	特別支援教育・指導力向上研修会Ⅳ 特別支援教育における支援機器(教材教具・ICT)活用	8/19(金)	午前
		☐	3908	代替研修会(代替申請する者のみ申込可)	—	(1.0)

令和4年度 中堅教諭等資質向上研修 申込控

養護教諭				氏名：		
研修	研修会番号	受講はレ印をつける	選択	研修会名	日付	日程
必修1-1	3501	☐	なし	養護教諭専門研修Ⅰ（保健室経営）	12/27(火)	午前
必修1-2	3502	☐	なし	養護教諭専門研修Ⅱ（保険教育）	11/29(火)	午後
必修2-1	3503	☐	3911 3912 3913 3914 のいずれか	コミュニケーション研修会 第1希望() 第2希望() 第3希望() ※Web申し込みの際、備考欄に希望の研修会番号を入力してください（必ず第3希望まで入力して下さい）	5/29(火),6/9(火) 6/28(火),7/12(火) のいずれか	午後
必修2-2	3504	☐	3915	道徳性の涵養Ⅰ（都留文科大実施）	7/25(月)	午前
		☐	3916	道徳性の涵養Ⅱ（センター実施）	8/18(木)	午前
必修3-1	3505	☐	3917	ユニバーサルデザインの利用Ⅰ（都留文科大実施）	7/25(月)	午後
		☐	3918	ユニバーサルデザインの利用Ⅱ（センター実施）	8/18(木)	午後
必修4-1	3506	☐	なし	中堅教諭としての連携協働について	5/19(木)	午後
必修4-2	3507	☐	なし	学び続けることの意義	1/17(月)	午後
必修4-3	3508	☐	なし	危機管理研修会	10/27(木)	午後
必修5-1	3509	☐	なし	養護教諭専門研修Ⅲ（保健管理）	10/27(木)	午前
必修6-1	3510	☐	601	カリキュラム・マネジメント研修会	8/2(火)	午前
		☐	3906	代替研修会（代替申請する者のみ申込可）	—	(1.0)
必修7-1 1.0日分になるように 選択してください	3511	☐	307	チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅰ 危機対応の具体例と他機関連携	7/25(月)	午前
		☐	308	チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅱ SC・SSW等との連携やケース会議の進め方	8/19(金)	午後
		☐	314	命の教育研修会 自傷や自死・SOSの出し方に関する教育	8/9(火)	午前
		☐	316	不登校対応研修会 背景と支援のポイントを学ぶ	8/10(水)	午前
		☐	319	アンガーマネジメント研修会 子供の感情コントロールについて理解を深める	8/19(金)	午前
		☐	401	キャリア教育研修会	5/26(木)	午後
		☐	603	チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅰ 危機対応の具体例と他機関連携	7/25(月)	午前
		☐	604	チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅱ SC・SSW等との連携や、ケース会議の進め方	8/19(金)	午後
		☐	725	情報セキュリティ・ネットトラブル対応研修会	8/8(月)	午後
		☐	726	学校における教育活動と著作権研修会	5/26(木)	午後
		☐	741	人権教育研修会Ⅰ 学校における人権教育	5/31(火)	午後
		☐	742	人権教育研修会Ⅱ 学校で配慮と支援が必要なLGBTsの子供たち	10/11(火)	午後
		☐	3907	代替研修会（代替申請する者のみ申込可）	—	(1.0)
必修8-1 1.0日分になるように 選択してください	3512	☐	801	養 救急処置研修会	8/8(月)	午前
		☐	802	養 緊急時対応研修会	8/8(月)	午後
		☐	803	養 健康相談実践基礎研修会	7/26(火)	午前
		☐	804	養 健康相談実践スキルアップ研修会	8/9(火)	午後
		☐	3908	代替研修会（代替申請する者のみ申込可）	—	(1.0)

令和4年度 中堅教諭等資質向上研修 申込控

栄養教諭				氏名：		
研修	研修会番号	受講はレ印をつける	選択	研修会名	日付	日程
必修1-1	3601	☐	なし	栄養教諭専門研修Ⅰ（食に関する指導）	12/27(火)	午前
必修1-2	3602	☐	なし	栄養教諭専門研修Ⅱ（栄養管理・衛生管理）	11/15(火)	午後
必修2-1	3603	☐	3911 3912 3913 3914 のいずれか	コミュニケーション研修会 第1希望() 第2希望() 第3希望() ※Web申し込みの際、備考欄に希望の研修会番号を入力してください（必ず第3希望まで入力して下さい）	5/29(火),6/9(火) 6/28(火),7/12(火) のいずれか	午後
必修2-2	3604	☐	3915	道徳性の涵養Ⅰ（都留文科大実施）	7/25(月)	午前
		☐	3916	道徳性の涵養Ⅱ（センター実施）	8/18(木)	午前
必修3-1	3605	☐	3917	エバーサルティゲインの利用Ⅰ（都留文科大実施）	7/25(月)	午後
		☐	3918	エバーサルティゲインの利用Ⅱ（センター実施）	8/18(木)	午後
必修4-1	3606	☐	なし	中堅教諭としての連携協働について	5/19(木)	午後
必修4-2	3607	☐	なし	学び続けることの意義	1/17(月)	午後
必修4-3	3608	☐	なし	危機管理研修会	10/27(木)	午後
必修5-1	3609	☐	なし	栄養教諭専門研修Ⅲ（子に応じた対応・指導）	10/27(木)	午前
必修6-1	3610	☐	601	カリキュラム・マネジメント研修会	8/2(火)	午前
		☐	3906	代替研修会（代替申請する者のみ申込可）	—	(1.0)
必修7-1 1.0日分になるように 選択してください	3611	☐	307	チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅰ 危機対応の具体例と他機関連携	7/25(月)	午前
		☐	308	チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅱ SC・SSW等との連携やケース会議の進め方	8/19(金)	午後
		☐	314	命の教育研修会 自傷や自死・SOSの出し方に関する教育	8/9(火)	午前
		☐	316	不登校対応研修会 背景と支援のポイントを学ぶ	8/10(水)	午前
		☐	319	アンガーマネジメント研修会 子供の感情コントロールについて理解を深める	8/19(金)	午前
		☐	401	キャリア教育研修会	5/26(木)	午後
		☐	603	チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅰ 危機対応の具体例と他機関連携	7/25(月)	午前
		☐	604	チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅱ SC・SSW等との連携や、ケース会議の進め方	8/19(金)	午後
		☐	725	情報セキュリティ・ネットトラブル対応研修会	8/8(月)	午後
		☐	726	学校における教育活動と著作権研修会	5/26(木)	午後
		☐	741	人権教育研修会Ⅰ 学校における人権教育	5/31(火)	午後
		☐	742	人権教育研修会Ⅱ 学校で配慮と支援が必要なLGBTsの子供たち	10/11(火)	午後
		☐	3907	代替研修会（代替申請する者のみ申込可）	—	(1.0)
必修8-1 1.0日分になるように 選択してください	3612	☐	260	中特 家庭分野授業づくり研修会 地域の食文化を題材にした調理実習	8/2(火)	午前
		☐	264	小中高特 家庭科 授業づくり研修会 災害に備える食生活の授業	8/18(木)	午前
		☐	292	ESDの視点から捉える環境教育研修会	8/1(月)	終日
		☐	293	食育研修会	7/26(火)	午後
		☐	3908	代替研修会（代替申請する者のみ申込可）	—	(1.0)

2 希望研修

(1) 対象

各自の希望に基づき、学校長の承認を得て受講する研修会です。各学校で事前に全教職員に連絡し、希望を取りまとめて申し込んでください。

※市町村担教職員・代替教職員・非常勤講師などの臨時職員（県の職員番号がない方）も、学校長が認める場合は受講できます。ただし、職員名の登録をする必要があります。（本冊子 p.38 6 参照）

(2) Web 申込システムでの申込手順及び留意点 （申込手順については本冊子 p.7～9 参照）

研修会の選択では、2つ以上の研修を同時に選択することはできません。複数の研修会を希望する場合には、「手順3：必修(選択)研修会の選択」画面で1つ選択し、「確認一覧へ追加」を行った後、再度手順3に戻って、2つ目以降の選択を繰り返してください。

(3) リーダー研修会について

「新教務主任研修会」「生徒指導主事・主任研修会」「新学年主任・学部主事研修会」をはじめ、学校のリーダーとして活躍している全ての先生方が希望で受講できる「リーダー研修会」を開講しています。

第3ステージ（およそ45歳以上）対象ですが、新教務主任、生徒指導主事・主任、新学年主任・学部主事の先生方は必修研修ですので、年齢にかかわらず受講してください。それ以外の先生方も中堅教諭等資質向上研修（旧十年経験者研修）が修了していれば、受講可能です。

新教務主任、生徒指導主事・主任、新学年主任・学部主事の先生方は☆印の研修会の中から1研修会以上を選択して受講してください。

それ以外の先生方は、完全に希望受講となります。いくつでも申し込むことは可能です。新〇〇主任等の研修会も、希望受講できます。

- ☆4001 リーダー研修 多様な教育ニーズへの対応を学ぶ研修会
- ☆4002 リーダー研修 キャリア教育と教職員の働き方を考える研修会
- ☆4003 リーダー研修 学校運営—教育課程を学ぶ研修会
- ☆4004 リーダー研修 学校運営—学校安全、連携・協働を学ぶ研修会
- 4005 リーダー研修 教務の仕事について学ぶ研修会（YeL 必須）
- △4006 リーダー研修 生徒指導の仕事について学ぶ研修会
- ◇4007 リーダー研修 中高特 学年・学部経営について学ぶ研修会（YeL 必須）
- 4008 リーダー研修 新教務主任研修会（YeL 必須）
- ▲4009 リーダー研修 生徒指導主事研修会
- ◆4010 リーダー研修 中高特 新学年主任・新学部主事研修会（YeL 必須）

1. ○と●、△と▲、◇と◆は研修会名が異なりますが、同一の研修会です。
2. 必修研修の新教務主任は●、生徒指導主事・主任は▲、新学年主任・学部主事は◆と、4001～4004 から1研修会以上を受講してください。
3. その際、令和元～3年度に4001～4004を受講した方は申請していただければ、受講を免除します。
研修会申込後、免除申請書（本冊子 p.47 もしくは、総合教育センターHP よりダウンロード可）を提出してください。

Ⅲ やまなしeラーニング(YeL)について

YeL は次のような趣旨で導入された研修のスタイルです。

- ① 研修の一部を Web 化することで「いつでも」「どこでも」「何度でも」視聴することができ、教職員の自主研修に活用できます。
- ② 職場や自宅を含め、余裕のある時間を利用して視聴できるため、多忙化の解消につなげることができます。
- ③ 研修の一部を事前に学ぶことで、研修に必要な基礎知識を習得し、受講者自身が研修内容をより深く理解することができます。
- ④ YeL 視聴を必須とする研修会の一部については、開始時間を 1 時間程度遅らせることで、受講者の負担軽減が図られます。
- ⑤ 校内研修等に利用できる視聴教材を提供することで、必要に応じた短時間の研修会が可能になります。

山梨県総合教育センター「やまなし e ラーニング」利用規程

(趣旨) 第 1 条 この規程は、山梨県総合教育センター(以下「センター」という)が管理・運用する「やまなし e ラーニング」(以下「YeL」という)の利用について、必要事項を定める。

(範囲) 第 2 条 利用者は、原則として県内の次の機関に所属する教職員とする。

- (1) 公立小学校(国立大学法人を含む)
- (2) 公立中学校(国立大学法人を含む)
- (3) 公立高等学校
- (4) 公立特別支援学校(国立大学法人を含む)
- (5) 教育委員会
- (6) 教育研究団体等その他の機関、また、センターの研修会で講師等の任にある者など、管理責任者が認めた者。

(目的) 第 3 条 センターが提供する「YeL」のコンテンツは、管理責任者が認めた者の研修利用を目的とする。

(ID 及びパスワードの管理)

第 4 条 年度当初にセンターから発行されたパスワードは、第 2 条に定める利用者のみが利用することができるものとする。

(遵守事項) 第 5 条 利用者は、次に定める事項を遵守しなければならない。

- (1) 法令、条例、規則、その他の規程及び公序良俗に反する利用をしないこと。
- (2) 「YeL」の目的に反する利用をしないこと。
- (3) 営利を目的とした行為をしないこと。
- (4) 「YeL」の運用に支障をきたす行為をしないこと。

やまなしeラーニング(YeL)

ぜひ、ご活用ください。

1 山梨県総合教育センターHP

<http://www.ypec.ed.jp/>にアクセスします

2 やまなしeラーニングのバナーをクリックします

一覧で、どのようなコンテンツが掲載されているのかを確認していただけます

サービス

ピーチウェア

利用情報

コンテンツデータベース

検索トップ

カテゴリ

やまなしeラーニング

コンテンツ一覧表

このサイトにアクセスするにはサインインしてください

http://cdb.kai.ed.jp では認証が必要となります
このサイトへの接続は安全ではありません

ユーザー名

パスワード

サインイン

キャンセル

3 次の画面で、あらかじめお伝えしてあるユーザー名とパスワードを入力し、OKをクリックします(パスワードの読み方、年度の切り替わりに注意)

<ユーザー名>

yamanashiel

<パスワード>

yel2022

yel(わいいーえる)



山梨県総合教育センター
やまなしeラーニング コンテンツデータ

4 コンテンツを選び視聴します



可能なカテゴリ/コンテンツとなります(※所外からは表示されません)
ない場合は、画面上の「お問い合わせ」よりご連絡ください

コンテンツカテゴリ一覧表示

全文検索キーワード

検索



素養・キャリアステージ
登録件数: 9件



生徒指導
登録件数: 7件



学校運営
登録件数: 4件



栄養教諭
登録件数: 1件



学習指導
登録件数: 8件



キャリア教育
登録件数: 1件



新たな教育課題
登録件数: 10件



外部教育機関
登録件数: 1件



授業改善
登録件数: 14件



特別支援教育
登録件数: 8件



養護教諭
登録件数: 5件



業務 YeL
登録件数: 18件

※うまく視聴できない、方法が分からないなどご質問は画面右上の「お問い合わせ」をクリックして送信してください。

お電話での問い合わせは
055-262-5508

総合教育センター
情報教育部まで

※次の各研修会は「YeL必須研修会」です。必ず該当するコンテンツを事前に視聴してから受講してください。

ステージ	No.	研修会名	コンテンツ番号	コンテンツ名
五年研	2001	五年経験者研修 資質向上研修会	K07-002 K07-003	五年経験者研修の意義～中堅教員として～ 教員の資質・能力と学び続ける教員とは
リーダー研修	4005	リーダー研修 教務の仕事について学ぶ研修会	K03-004	教務主任の仕事と心構え
	4007	リーダー研修 中高特 学年・学部経営について学ぶ研修会	K01-003 K01-004	SWOT分析と戦略マップ 組織を生かした学年経営
	4008	リーダー研修 新教務主任研修会	K03-004	教務主任の仕事と心構え
	4010	リーダー研修 中高特 新学年主任・新学部主事研修会	K01-003 K01-004	SWOT分析と戦略マップ 組織を生かした学年経営

指標項目	No.	研修会名	コンテンツ番号	コンテンツ名
理 科	231	小 理 科 授業づくり研修会Ⅰ（小学校経験3年目必修） 基礎実験・観察を学ぶ	K02-003 K02-004	理科観察・実験の基本操作について 理科の授業におけるICTの活用について

指標項目	No.	研修会名	コンテンツ番号	コンテンツ名
児童生徒理解	313	コミュニケーション応用研修会 子供の向ききな力を引き出す～応用編～ （※基礎研修未受講はYeL必須となります。）	K04-003	プリーセザビー入門

指標項目	No.	研修会名	コンテンツ番号	コンテンツ名
特別支援教育	505	特支・基礎研修会Ⅰ 小中高 新特別支援教育担当者研修	K05-003 K05-007 K05-008 K05-009 K05-006 K05-010	特別支援学級の教育課程 学校間連携・引継ぎについて 障害の理解について 自立活動について 就学制度について 合理的配慮について
	506	特支・基礎研修会Ⅱ 小中高 新特別支援教育コーディネーター研修	K05-002 K05-007 K05-008	特別支援教育コーディネーターの役割について 学校間連携・引継ぎについて 障害の理解について

指標項目	No.	研修会名	コンテンツ番号	コンテンツ名
研修	611	新研究主任研修会	K03-001	校内研究の進め方

指標項目	No.	研修会名	コンテンツ番号	コンテンツ名
ICT活用能力	715	小中高特 iPadを使ったICT活用指導力向上研修会Ⅱ	K06-010	授業で使えるiPadアプリ
	721	小中高特 教師のためのPowerPoint2016活用研修会	K06-007	Power Point 効果的なプレゼンテーション
	724	小中高特 教師のためのExcel2016基礎研修会	K06-008	校務処理のためのEXCEL2016研修会

他にも、校内研修や自主研修に役立てられるコンテンツを掲載しております。
総合教育センターホームページ右側のバナー「コンテンツ一覧」をクリックし、ご活用下さい。

やまなしeラーニング (YeL) コンテンツ一覧			
No.	カテゴリー	コンテンツ 番号	名称
1	A素養・キャリアステージ	K20-005	教職員としてのマナー
2	A素養・キャリアステージ	K01-002	ニューマテリアル・マネジメント
3	A素養・キャリアステージ	K01-003	SWOT分析と戦略マップ
4	A素養・キャリアステージ	K01-004	組織を生かした学年経営
5	A素養・キャリアステージ	K03-004	教務主任の仕事と心構え
6	A素養・キャリアステージ	K01-005	人事評価制度の概要
7	A素養・キャリアステージ	K02-002	五年級算数研究の成果～中登校教員と～
8	A素養・キャリアステージ	K02-003	五年級「教員」の資質・能力と結び続ける教員とは
9	A素養・キャリアステージ	K02-004	中登校算数資質向上・研修の成果と進め方について
10	B学習指導		小学校3年国語 具体例紹介動画
11	B学習指導		小学校3年算数 具体例紹介動画
12	B学習指導		中学校2年英語 具体例紹介動画
13	B学習指導		中学校2年国語 具体例紹介動画
14	B学習指導	K02-001	学習評価について
15	B学習指導	K02-002	高校英語学習指導の成果
16	B学習指導	K02-003	小学校理科観察・実験の基盤について
17	B学習指導	K02-004	小学校理科におけるICTの活用について
18	C授業改善	K08-001	全国学カ・学友状況調査 採点の仕方(中学校)
19	C授業改善	K08-002	全国学カ・学友状況調査 採点の仕方(中学校・高校)
20	C授業改善	K08-003	全国学カ・学友状況調査 採点の仕方(小学校)
21	C授業改善	K08-004	全国学カ・学友状況調査 採点の仕方(小学校・中学校)
22	C授業改善		R3 小学校国語 授業改善のための説明動画
23	C授業改善		R3 小学校算数 授業改善のための説明動画
24	C授業改善		R3 小学校社会 授業改善のための説明動画
25	C授業改善		R3 中学校国語 授業改善のための説明動画
26	C授業改善		R3 中学校算数 授業改善のための説明動画

トップページ	研修案内	研修・研究	研修支援	研修交流	学校・研修へのリンク	ICT利用
トップページ 研修案内 研修・研究 研修支援 研修交流 学校・研修へのリンク ICT利用支援	研修会に関するお知らせ <研修会に関する連絡について> ●12月の「研修会主催の研修会」の対応につきましては、こちらからご確認ください。 ●12月1金(金)実施予定の「7次研修 研修の成果と課題・開講式」の代替研修については、こちらからご覧ください。 ●12月6金(金)「遠隔教育推進研修会、遠隔教育スキルアップ研修会」の代替研修については、こちらからご覧ください。 <新型コロナウイルス感染症対策に係る注意事項・健康観測紙の提出・研修会の申し込みについて> ●12月6金(金)実施予定の大卒力ドラン」及び「7次研修の貸し出しについては、こちらからご確認ください。 ●研修会運営・主催の研修会に参加する場合は、こちらより「健康観測紙」を各自のダウンロードし、必要事項を記入し、入会するうえで研修会「当日」には提出し、「受付」にて提出してください。 令和3年度山形県教育センター研究大会について 令和3年度 山形県結核研究会研究大会 1 期日 令和4年2月22日(火) 13:00~16:50 2 会場 山形県教育センター (オンライン開催) 3 日程 <要旨> 12:30~ 詳細は、下記の2次案内と「チラシ」をご覧ください。 【2次案内はこちら・チラシはこちら】 4 研究大会向けHPはこちら ※入室には、メールでお知らせしました通り、事前登録がされている、やまなし「ログインID」と同じユーザー名とパスワードの立入が必要となります。 5 参加申込みについて Microsoft Formsにて下記より申し込みください。 「Microsoft Forms URL」 https://forms.office.com/Sn7i74eU36Uk1 6 その他 研究大会に関する事項については今後、こちらから山形県教育センターホームページ「トップページ」に掲載いたします。事前に、研修会参加費と研修会費との区分けによる変更について、お知らせする研修会チラシでお知らせいたします。また、事前に、研修会開催いたしましたことをご案内いたします。 Information ●2021年10月14日(木) 県庁の研修室に集った研修会のためのパソコン・複合機利用 日々の研修活動のために、こちらから、ぜひご覧ください。	お知らせ 令和4年度山形県公立学校入学者選考 前期の実施状況について、こちらに綴られます。 お知らせ センター主催の研修会の「新、オプショナル設備」については、こちらからご覧ください。 ビッグアップ研修 ビッグアップ研修 今年度のビッグアップ研修は、こちらから参加した、ぜひ確認してください。 お知らせ 山形県教育センター資格指導部が、新型コロナウイルス感染症の予防・対策として、員に付けた電話機共に行なっている動きです。こちらからご覧ください。	サービス ピーチシェア 情報検索 コンテンツデータベース 研修マップ カリキュ やまなしeラーニング コンテンツ 検索 研修 Intro 図書利用要領			

Ⅳ オンライン研修について

令和4年度 オンライン研修会一覧

※次の各研修会は「オンライン研修会」です。原則として各勤務校にて受講してください。

1. 素養・キャリアステージ

指標項目	No.	研修会名	研修日程	備考
使命感 責任感	101	特別研修会 I	6月23日	集合研修とオンライン参加の併用で実施します。
PCリーダー	108	県立学校PCリーダー研修会	4月13日	

2. 専門性 学習指導

指標項目	No.	研修会名	研修日程	備考
国 語	203	小特 国語科授業づくり研修会 学力調査結果を踏まえた授業改善	8月2日	
	204	中特 国語科授業づくり研修会 学力調査結果を踏まえた授業改善	8月9日	

3. 専門性 生徒指導

指標項目	No.	研修会名	研修日程	備考
児童生徒理解	311	スマホ・ネット時代を生きる子供たちに関する研修会	8月17日	
	331	小中特 道徳教育推進教師研修会	5月24日	2回の研修のうち、1回目をオンラインで実施します。
	332	小中特 道徳教育スキルアップ研修会		
	333	高特 道徳教育推進教師研修会		
	334	高特 道徳教育スキルアップ研修会		

5. 専門性 特別支援教育

指標項目	No.	研修会名	研修日程	備考
特別支援教育	505	特別支援教育・基礎研修会 I 小中高 新特別研修(YeL必須)	4月28日 5月26日 9月1日	5回の研修のうち、1回目・2回目・4回目をオンラインで実施します。
	506	特別支援教育・基礎研修会 II 小中高 新特別支援コーディネーター研修(YeL必須)	5月12日	

7. 専門性 新たな教育課題

指標項目	No.	研修会名	研修日程	備考
ICT活用能力	720	小中高特 ICT活用指導力推進研修会Ⅲ	8月17日	

○オンライン研修会における確認事項 ※詳細はセンターホームページに掲載しています。

1. 研修会までの準備

(1)使用端末の準備

- ・当日使用する端末は、原則として学校端末を使用してください。個人端末を使用する場合、通信料が発生することがあります。
- ・カメラ機能付きの端末で受講してください。カメラ機能のない端末を使用する場合は、外付けのWEBカメラ等を使用してください。
- ・必要に応じてヘッドセットを御準備ください。

(2)研修会当日のURL・資料等の準備

- ・オンライン研修会に接続するURLや当日の資料等は研修会実施日の3日前までにセンターホームページの研修のページにアップします。資料等は必要に応じて印刷するなどしてください。
- ・接続テストは基本的には行いません。必要な場合には運営担当者よりメールにて御連絡します。

2. 研修会当日

(1)研修会の出席確認

- ・オンライン研修会入室時の表示名については、「学校名 氏名」としてください。研修会によっては受講者番号等を入力していただく場合があります。その際には運営担当者から御連絡します。
- ・オンライン研修会の出席確認は原則として研修会開始時と終了時の2回行います。(終日研修の場合は昼食後にも行う。)
- ・その際、カメラをONにしてください。
- ・当日欠席される場合には、参集の研修と同様に運営担当者に電話で御連絡ください。必修研修に関しては、あわせて「必修研修会不参加届」の提出が必要です。

(2)研修中の注意事項

- ・研修中、発言時以外はマイクをOFFにしてください。
- ・研修中のスライド等の写真撮影、録音・録画等は著作権法の関係により御遠慮ください。

3. 研修会受講後

(1)受講記録・課題等の提出

- ・受講記録や課題等の提出が必要な研修会もあります。期日までに提出されない場合、研修完了と認められませんので御注意ください。

(2)アンケートの回答

- ・研修会受講後、2週間以内に「研修会アンケート」に御回答ください。

※研修当日、接続できない等の不具合が生じた場合は、実施要項に記載されている運営担当者連絡先まで連絡してください。

V 研修 MyPage について

先生方一人一人の研修の充実を支援することができるページとなっています。ぜひ、御活用ください。
※期間採用教職員・市町村担教職員・代替教職員・非常勤講師などの方はご利用できません。

1. 「研修 MyPage」でできること

- 研修履歴確認:これまでに総合教育センターで受講した研修会の受講履歴が確認できます。
- 中堅研履歴確認:中堅研対象者のみが閲覧可能です。中堅研の受講履歴が確認できます。
- 研修会アンケートの回答:その年に受講した研修会のアンケートに回答することができます。
- 受講決定済研修会の確認:その年に受講決定済となっている研修会が一覧で確認できます。
- 実施研修会一覧の確認:その年に総合教育センターで行われている全研修会の一覧を確認できます。

2. 「研修 MyPage」 閲覧方法

(1) 山梨県総合教育センターの HP を開きます。「研修」→①「研修 MyPage」をクリックします。



(2) 「ユーザー名」と「パスワード」を入力します。
各校の担当者にお問い合わせください。
(本冊子 P7を参照してください)
学校 ID・パスワードではありませんので、
御注意ください。

②

A screenshot of the login page. The text at the top says 'このサイトにアクセスするにはサインインしてください' (Please sign in to access this site) and 'https://kjs.kai.ed.jp では認証が必要となります' (Authentication is required on https://kjs.kai.ed.jp). Below this, there are two input fields: 'ユーザー名' (User Name) and 'パスワード' (Password). A red box highlights these two fields. At the bottom, there are two buttons: 'サインイン' (Sign In) and 'キャンセル' (Cancel). The 'サインイン' button is highlighted with a red box.

(3) ログイン画面が表示されます。パスワードの初期設定は、6桁の職員番号になっています。(職員番号の「00」をぬいた数字)入力後、「LOGIN」をクリックします。昨年度までに、研修履歴閲覧のために、パスワードを変更したことのある先生方は、そのまま変更したパスワードを使用することができます。

A screenshot of the login page. The text at the top says 'Yamanashi Prefectural Education Center' and '研修 My Page'. Below this, there are two input fields: '職員番号' (Staff Number) and 'パスワード' (Password). A red box highlights these two fields. At the bottom, there is a blue button labeled 'LOGIN'. A red circle with the number '3' is next to the '職員番号' field.

職員番号

00123456 の場合

「123456」を「職員番号」

「パスワード」に入力

※職員番号が「00」から始まらない場合は、8桁の番号をすべて入力。

(4)「研修 MyPage」メニュー画面が表示されます。パスワードが職員番号のままの場合、閲覧することができませんので、④「パスワード変更」をクリックし、パスワード変更を行います。



(5) 任意のパスワードを設定し、「更新」をクリックします。
(初回は必ず変更が必要となります)

(6)「確認画面が表示されるので、「更新」をクリックします。



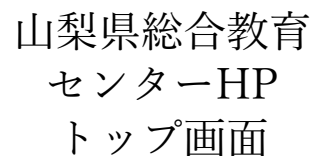
注意！！
パスワード等の管理に関して
十分注意してください。

(7)「メインメニュー」に戻り、必要な確認等を行ってください。



終了時は、必ず
「ログアウト」を
クリックして終了
してください。

【「研修履歴票」のダウンロードの仕方】



① 山梨県 教育関係施策について

【R3特別支援学校家庭配布用資料】

② 【研修履歴票：やまなし学び続ける教師のためのポートフォリオ】

(口頭報告書)

御自身で年齢等を書き換えて御利用ください。
研修履歴を記入していくことで、研修の偏り等を確認し、今後、必要となる研修も見えてきます。

【研修履歴票の記入の仕方】

①

山梨県 教育関係施策について

山梨県の教育関係施策を公開しています

<山梨県教育大綱（山梨県教育振興基本計画）>

【概要】 【本文(前半)】 【本文(後半)】

<山梨県学校教育指導重点> NEW 【R3学校指導重点】 【R3高等学校家庭配布用資料】

【R3特別支援学校家庭配布用資料】

<やまなし 教員等育成指標> 【全文】 【教員】

③ 「研修履歴票の記入の仕方」

【研修履歴票：やまなし学び続ける教師のためのポートフォリオ】

【研修履歴票の記入の仕方】

③

山梨県学校防災指針>

【指針】

「やまなしの教育に関するアンケート調査」（最終報告書）

研修履歴票

「やまなし学び続ける教師のためのポートフォリオ」
記入の仕方

山梨県総合教育センター 研修指導課

研修履歴票の活用（2019年度から）

1) 目的

- a) 教員個人は自己の研修履歴をポートフォリオとして管理することにより、研修への意欲を高めることができる。
- b) 管理職は所属職員の研修履歴等を把握・俯瞰し、育成のために適切な指導助言をすることができる。

2) 利用方法

- a) 教員は、総合教育センターのHPより研修履歴票(エクセルファイル)を個々にダウンロードする。
- b) 研修情報システムから、自身の研修履歴をダウンロードし、エクセルファイルに転記する。
- c) 研修を受講した折に、ポートフォリオ部分に記述する。
- d) 各校の管理職には、校長会等で研修履歴票の活用について依頼する。

山梨県総合教育センター
Yamanashi Prefectural Education Center

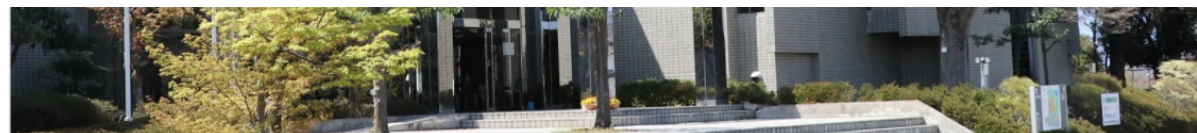
9

VII 悪天候等による研修会実施予定変更の緊急連絡

悪天候等のため、研修会実施予定を変更する場合は、山梨県総合教育センターホームページ（トップページ）によりお知らせいたします。

台風や降雪等で変更が予想される場合は、当日の朝、必ず確認するよう受講者に御連絡ください。

【山梨県総合教育センターHP】 <http://www.ypec.ed.jp/>



研修会に関するお知らせ

<研修会に関する連絡について>

- 『2月のセンター主催の研修会』の対応につきましては、[こちら](#)からご確認ください。
- 1/21(金)28(金)実施予定の『**初任者研修 研修の成果と課題・閉講式**』の代替研修については、[こちら](#)からご覧ください。
- 2/3(木)実施予定の『**道徳教育推進教師研修会、道徳教育スキルアップ研修会**』の代替研修については、[こちら](#)からご覧ください。

(1/28更新) NEW

お知らせ

令和4年度山梨県公立高等学校入学選抜 前期募集の実施状況について、こちらに掲載されます。

お知らせ

ここに表示されます。

VIII その他の主なメニュー機能

Yamanashi Prefectural Education Center
研修会Web申込システム

ログインユーザー：成田 優子 | 2020年度

メインメニュー

- 1 実施研修会一覧
- 2 研修申込
- 3 申込情報一覧 (申込確認・取消)
- 4 受付済研修会一覧 (受講可否確認・実施要項印刷・連絡)
- 5 受講決定通知のダウンロード
- 6 アンケート
- 個人設定
- 職員名・学校情報の修正・登録・変更・受講履歴照会
- ヘルプ
- ログアウト

センターからのお知らせ

貴校宛てに教育センターが送信したメッセージ一覧が表示されます。

表示行数 10 件 検索:

日付 メッセージ

2017-03-30 10:12

【重要】前の画面に戻る際に左上にある矢印の「戻る」ボタンを押さないようにしてください。「すでにログインしているユーザーです」というメッセージが出てログアウトに失敗しています。そうならないためには、最後の操作から20分間をおいてから再ログインしてください。

全1件中 1件から1件を表示 ◀ 前のページ 次のページ ▶

キャビネット

貴校宛てに教育センターがアップロードしたファイルの一覧が表示されます。必ずダウンロードを行い、内容の確認をお願いします。※DLの状況は、所属内の誰かがダウンロードした時点で「済」になります。ユーザー単位での管理ではありませんのでご注意ください。

7 情報がありません

受講予定一覧

2週間以内の受講予定一覧を表示します。詳細については、要項を確認してください。

該当する情報がありません

終了時は必ず画面左下の「ログアウト」を押してください

・正しく「ログアウト」できないと20分間 再ログインできません

1 実施研修会一覧

実施研修会一覧

各研修会の「実施要項」のダウンロードができます。

実施要項をダウンロード

研修会分類	教科等研修		
実施日	08/04(火)		
概要	高等学校数学科における指導内容及び指導法等について理解を深め、授業力の向上を図る。		
定員	定員 15	申込者数 7	受講確定者数 7
	未確定者数 0	辞退者数 0	残枠数 8
実施回数・日数	回数 1 日数 1 ※日数は半日で0.5、終日で1.0として計算		
日毎の講師内容	【 1 回目 】 08/04 講師 大久保 雅司 / 中村 智司		

各研修会の「申込状況」が確認できます。

2 申込情報一覧

申込情報一覧
(申込確認・取消)

研修会申込状況一覧

「申込取消」ができます。(p.40 参照)

表示行数 20 件

職員名	研修会分類	研修会番号	研修会名	入力日時	受付	結果	理由
笛吹 三郎					済	不可	
石和 太郎					取消		
石和 太郎					取消		
成田 一郎					取消		
成田 一郎					済	許可	
成田 一郎	教育課題研修	301	国際教育研修会	2014-12-25	済	許可	

全34件中 21件から34件を表示

前のページ 次のページ

「学校からの申込状況」が確認できます。

「受講許可結果」が確認できます。

3 受付済研修会一覧

受付済研修会一覧
(受講可否確認・実施要項印刷・連絡)

受付済研修会一覧

「欠席等の連絡」ができます。(p. 39 参照)

表示行数 20 件

職員名	研修会分類	研修会番号	研修会名	受講可否	備考	連絡
成田 一郎	教育経営研修	103	新主幹教諭研修会	受講可	要項印刷	連絡
成田 一郎	教育課題研修	301	国際教育	受講可	要項印刷	連絡
成田 一郎	教科等研修	205	授業に役	受講可	要項印刷	連絡
笛吹 三郎	教科等研修	223	打楽器基	不可		連絡

申し込んだ研修会の「実施要項印刷」ができます。

欠席等の連絡（運営担当者宛メールフォーム）※希望研修会の連絡用

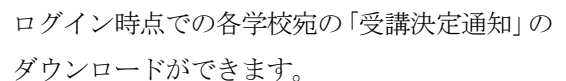
プルダウンリストから該当するものを選択する。

研修会の欠席

その他（遅刻・早退・
研修会の申込取消・そ
の他連絡）

※必修（初任研・五年研・中堅研を含む）研修の欠席・遅刻・早退の場合は、「研修会不参加届」の提出が必要となります。（本冊子 p.39, p.43 参照）

4 受講決定通知のダウンロード



※受講決定通知はそれぞれの通知送付期日(第1次決定通知:5月12・13日,第2次決定通知:6月23・24日)にメールで送付されます。受信後には入件してください。

5 アンケート

全ての研修会受講者(初任研を除く)に、アンケート回答の御協力をお願いします。アンケートは、「研修 MyPage」から回答することもできます。

- ・「研修会アンケート」：研修会実施直後に回答。（原則，研修会実施後 2 週間以内。夏期研修会のうち 8 月 5 日（金）までの研修会の回答期限は， 8 月 31 日（水）まで。）
- ・「研修会活用状況アンケート」：11 月末～12 月上旬に回答

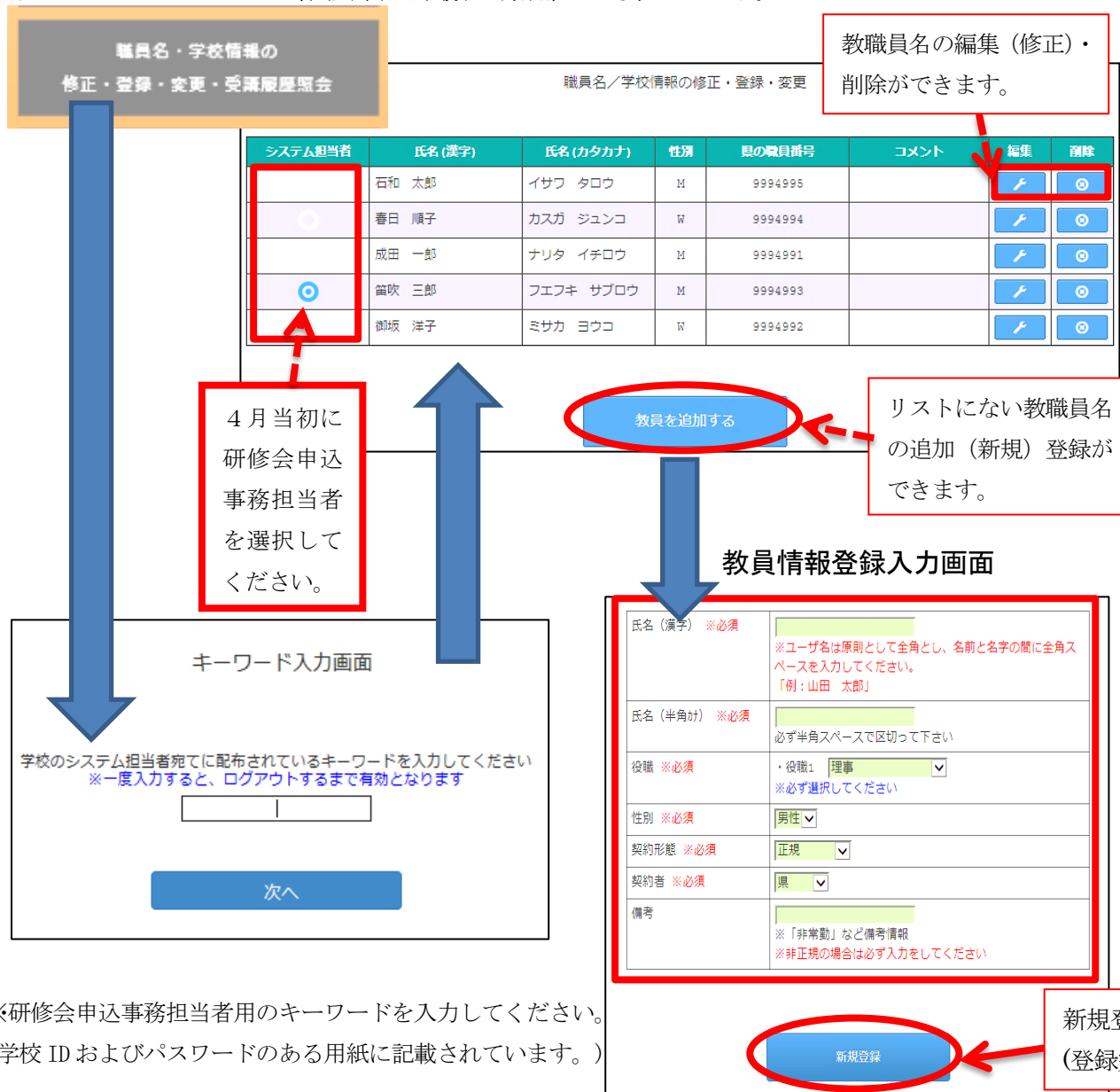
回答する

※研修会活用状況アンケート実施の通知が届いたら、各学校で全職員へ連絡してください。

※アンケートは、回答期限を過ぎると回答することができませんので注意してください。

6 職員名・学校情報の修正・登録・変更・受講履歴照会

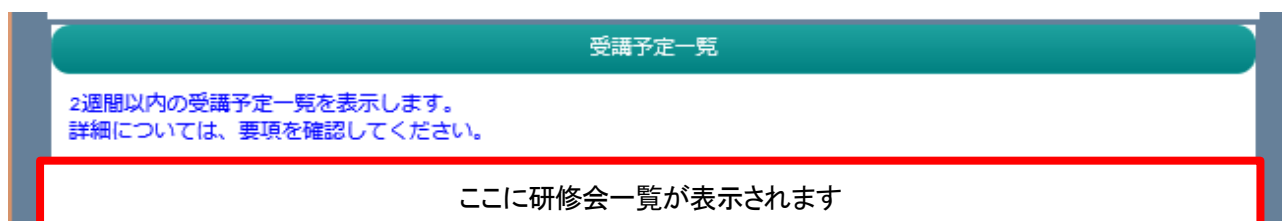
機能の使用にはキーワード（研修会申込事務担当者用）が必要となります。



※研修会申込事務担当者用のキーワードを入力してください。
(学校 ID およびパスワードのある用紙に記載されています。)

7 受講予定一覧

2週間以内に、各校の先生方が受講を予定している研修会が一覧で表示されます。



※学校代表メールアドレス等変更の場合には、総合教育センター 学校教育支援部 研修指導課 システム担当者
【055-262-5735（直通）】に必ず連絡をお願いします。

※氏名等の変更があった場合、文字化け等があった場合はこの機能で各学校申込事務担当者が修正してください。

IX FAQ ～よくある質問～

1 欠席・遅刻・早退しなくなりました。

総合教育センターにおける研修会の位置付けは、職務としての研修会となりますので、欠席・遅刻・早退については、学校長の承認が必要となります。学校長の承認後、理由とともにその旨を速やかに研修会担当者宛に連絡してください。なお、必修研修と希望研修で手続きが異なりますので、注意してください。

【必修研修】

「研修会不参加届（要校長職印）」の様式（本冊子 p.43 もしくは、総合教育センターHP からダウンロード可）により、原則として研修会実施日の1週間前までに総合教育センター所長宛に郵送または持参により届け出てください。なお、緊急の場合は、まず下記希望研修と同じ手続きを取り、後日提出してください。

提出先 〒406-0801 笛吹市御坂町成田 1456 山梨県総合教育センター所長宛

※初任者研修を欠席等する場合は、学校長から山梨県総合教育センター研修指導課長に電話等で連絡してください。その上で、上記「研修会不参加届」（総合教育センターHP よりダウンロードして使用）を総合教育センター所長宛に提出してください。

※中堅教諭等資質向上研修を欠席の場合は、学校長から山梨県総合教育センター中堅教諭等資質向上研修（中堅研）担当に連絡・協議のうえ、上記「研修会不参加届」を総合教育センター所長宛に提出してください。

【希望研修】

研修会 Web 申込システム・メインメニューの「受付済研修会一覧」内の[連絡](#)をクリックし、必要事項を記入・連絡してください。当日等緊急の場合は、まず電話にて研修会担当者に連絡いただき、改めて「受付済研修会一覧」の[連絡](#)により連絡をお願いします。（本冊子 p.36, 37 参照）

※連絡を確実にするためにも、必ず[連絡](#)を使用してください。

※無断の欠席・遅刻・早退がないようお願いします。

2 五年経験者研修の受講を延期しなくなりました。

学校長の承認を得て、「五年経験者研修受講延期届（要校長職印）」の様式（本冊子 p.45 もしくは、総合教育センターHP からダウンロード可）により、総合教育センター所長宛に届け出てください。原則として第1次申込締切（5月6日）までに提出をお願いします。それ以降に受講延期の必要性が生じた場合は速やかに提出をお願いします。

3 申込者リストに名前がない・氏名の訂正(変更)・文字化け・学校アドレス変更等がある。

各学校で、メインメニューの「職員名・学校情報の修正・登録・変更」内の手続きに従い、登録・修正・変更をお願いします。なお、キーワード（研修会申込事務担当者用）の入力が必要となります。（本冊子 p.38 参照）

4 市町村担教職員・代替教職員・非常勤教職員が研修を受けたい。

学校長の承認が得られれば，市町村担教職員・代替教職員・非常勤教職員などの臨時職員（県の職員番号がない方）も研修会の受講が可能です。ただし，職員名の登録をする必要がありますので，登録後，申込手続きをしてください。（登録方法については本冊子 p.38 参照）

5 申込を追加・取消・変更したい。

受講決定の前後で手続きが異なりますので，注意してください。

【受講決定前】研修会 Web 申込システムを通じて随時，追加・取消・変更ができます。

- ・追加：通常の申込手続きをしてください。
- ・取消：メインメニューの「申込情報一覧」内の取消をクリックしてください。
- ・変更：上記取消手続きの後，改めて申込をしてください。

【受講決定後】必修研修と希望研修で，手続きが一部異なります。

- ・追加：総合教育センター研修指導課・システム担当（下記）に御連絡ください。
- ・取消：受講決定通知送付後の取消はできませんので，欠席扱いとなります。「欠席連絡」・「必修研修会不参届」等遺漏ないようお願いいたします。
- ・変更：必修研修の場合→「必修研修における選択研修申込変更届（要校長職印）」の様式（本冊子 p.44 もしくは，総合教育センターHP からダウンロード可）により，速やかに総合教育センター所長宛に届け出てください。ただし，夏期研修会（7/25～）が始まると，研修会の変更はできません。欠席となり，過年度扱いになる場合もありますので，早めに確認してください。

希望研修の場合→欠席の手続きをした後，新たに申込をしてください。

6 申込画面に入れなくなった。

ア．ログインしてから 20 分以上入力をしなかった。→再度入りなおしてください。

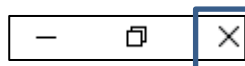
※タイムアウトになったため。

イ．「すでにログインしているユーザーです」と表示される。→20 分後またログインし直してください。

※やめるときに「ログアウト」ボタンを使ってしなかったため。



←このボタンを押さない。



←このボタンを押さない。

7 操作がわからない・間違えて申し込んだ等のトラブルが発生した。

操作に関する質問・困った時は，総合教育センター 学校教育支援部 研修指導課 システム担当に，直接お問い合わせください。その際，パソコンを操作できる状況で連絡をいただけると，一緒に操作しながら手順等を確認することができます。お気軽に御連絡ください。

総合教育センター 学校教育支援部 研修指導課 システム担当 055-262-5735（直通）

管理職・主任・各担当者必修研修受講申込控

(申込事務担当者用)

対象者	対象校種	該当者氏名	研修番号	研修会名(要申込) ※説明	指定選択研修会(要申込)	選択研修会(要申込)
新校長	小中高特		104	新校長研修会 ※新しく採用された校長は必修です。 ■行政機関等で校長相当職の経験がある校長は免除されます。		
新教頭	小中高特		105	新教頭研修会 ※新しく昇任した教頭は必修です。 □行政機関等で教頭相当職の経験がある教頭も対象となります。		
県立学校新教頭	高特		106	県立学校旅費休暇システム操作研修会 ※高校・特別支援の新しく昇任した教頭は必修です。		
新主幹教諭	小中高特		107	新主幹教諭研修会 ※新しく昇任した主幹教諭は必修です。		
新研究主任	小中高特		611	新研究主任研修会 ※初めて任命された研究主任は必修です。 ■他校等で過去に受講があれば免除されます。		
道徳教育推進教師	小中高特		331 333	小中高 道徳教育推進教師研修会 高特 道徳教育推進教師研修会 ※道徳教育推進教師は必修です。 □既に受講済みの方を可能な限り除いて受講者の決定をしてください。		
新特別支援教育担当	小中高		505	特支・基礎研修会Ⅰ 小中高 新特別支援教育担当者研修(Yel必須) ※初めて任命された小中高特別支援学級担任・通級指導教室担当は必修です。 ■他校等で過去に受講があれば免除されます。		
新特別支援教育コーディネーター	小中高		506	特支・基礎研修会Ⅱ 小中高 特別支援教育コーディネーター研修(Yel必須) ※初めて任命された特別支援教育コーディネーター(特別支援学校を除く)は必修です。 ■他校等で過去に受講があれば免除されます。		
県教委主催基礎研修修了者	特		509	特別支援教育担当者専門研修会Ⅲ 特 医療的ケアスキルアップ研修 ※県教委が主催する基礎研修を修了者は必修です。		
防災教育リーダー	高特		621	高特 学校安全・危機管理研修会Ⅰ ※高・特の各学校から1名必修です。		
PCリーダー	高特		108	県立学校PCリーダー研修会 ※高校・特別支援学校のPCリーダー、各学校から1名以上は必修です。		
理科・視聴覚実習助手・講師	高特		110	高特 理科・視聴覚実習助手・講師研修会 ※高校・特別支援学校の理科・視聴覚実習助手・講師は必修です。		
小学校 経験3年目教員	小		231	小 理科 授業づくり研修会Ⅰ(小学校経験3年目必修)基礎実験・観察を学ぶ ※本県での小学校採用3年目にあたる教諭は必修です。		
新期間採用教諭	小中高特		112	新期間採用教諭研修会 ※初めて期間採用教諭として採用された教諭は必修です。		
県立学校 新採用実習助手	高特		111	新採用県立学校実習助手研修会 ※初めての高・特の実習助手は必修です。 ※新期間採用実習助手も含まれます。	236/ 287 【理科実習助手】 236「中高特 理科実験・ICT活用指導力アップ研修会Ⅲ」の申込 【農業・工業・商業実習助手】 287「中高 産業教育研修会」の申込	
新教務主任	小中高特		4008	新教務主任研修会 ※初めて任命された教務主任は必修です。 ■新主幹教諭研修会を受講する、もしくは他校等で過去に受講があれば免除されます。		4001～4004の中から1研修会以上を選択 令和元～3年度4001～4004を受講された方は免除申請を提出
新生徒指導主事 新生徒指導主任	小中高特		4009	新生徒指導主事・主任研修会 ※初めて任命された生徒指導主事・主任は必修です。 ■他校等で過去に受講があれば免除されます。		314～316、602～604の中から1研修会を選択 4001～4004の中から1研修会以上を選択 令和元～3年度4001～4004を受講された方は免除申請を提出
中高特 新学年主任 新学部主事	中高特		4010	中・高・特(小中高)新学年主任・新学部主事研修会 ※初めて任命された中学・高校の学年主任は必修です。 ※初めて任命された特別支援学校小学部・中学部・高等部の学部主事は必修です。 ■他校等で過去に受講があれば免除されます。		4001～4004の中から1研修会以上を選択 令和元～3年度4001～4004を受講された方は免除申請を提出

希望研修受講申込控

No	申込者氏名	申込研修会(必修研修を除く)		備考
		研修番号	研修会名	
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

No	申込者氏名	申込研修会(必修研修を除く)		備考
		研修番号	研修会名	
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
31				
32				
33				
34				
35				
36				
37				
38				
39				
40				

発 号
令和 年 月 日

山梨県総合教育センター
所長 殿

学校名
校長名 職印

研修会不参加届

このことについて、本校 職名（ ） 氏名（ ）
は、下記研修会に

- 1 参加できません。
- 2 遅刻します。
- 3 早退します。

※1～3のいずれかに○印を付ける。

研修会番号		研修会名	研修会
研修会実施年月日	令和 年 月 日（ ）		
事 由			

注) この用紙は、必修研修会を欠席等する場合に提出してください。
希望申込みの場合は、この用紙の提出は必要ありません。

山梨県総合教育センター
所長 殿

学校名
校長名 職印

必修研修における選択研修申込変更届

本校 職名（ ）氏名（ ）は、次の事由により選択研修の申込みを変更します。

対象研修 ※該当するものに ○印を付ける	・新教務主任研修 ・新生徒指導主事・主任研修 ・新学年主任・学部主事研修 ・理科・視聴覚実習助手・講師研修 ・初任者研修 ・五年経験者研修 ・中堅教諭等資質向上研修
事 由	

変更前の研修会	研修番号	
	研修会名	
	実施年月日	
変更後の研修会	研修番号	
	研修会名	
	実施年月日	

注)ホームページ上で申込人数を確認した上で変更をしてください。

夏期研修会期間開始前に提出をお願いします。（令和4年度は、7月20日（水）締切です）

発 号
令和 年 月 日

山梨県総合教育センター
所長 殿

学校名
校長名 職印

五年経験者研修受講延期届

このことについては、次のとおりです。

(職)氏 名	()	
延期内容	全研修会 ・ 一部研修会 ※いずれかに○印を付ける	
受講延期研修会 ※受講延期に該当する研修 会全てに○印を付ける	五 年 経 験 者 研 修	[必修研修] ・ 2001 五年研資質向上研修会 [選択必修研修] ・ 2002 学習指導研修会 ・ 2003 生徒指導・特別支援教育・新たな教育課題研修会
受講延期事由		

五年経験者研修受講報告書

受講者	学校名	職・氏名	印
-----	-----	------	---

□五年研資質向上研修会（2001）

受講研修会	内 容	所感等
五年研資質向上研修会		
実施日	令和4年6月21日	

□学習指導研修会（2002）

実施日	令和 年 月 日	
実施日	令和 年 月 日	

□生徒指導・特別支援教育・新たな教育課題研修会（2003）

実施日	令和 年 月 日	
実施日	令和 年 月 日	

※受講しなかった研修会・必要のない枠は、研修会名・内容・所感等の欄に斜線（\）を引いてください。

上記の通り報告いたします。

令和 年 月 日

学校・校長

印

選択研修免除申請書

令和 年 月 日

総合教育センター所長殿

山梨県総合教育センター研修会の手引に則って、以下のとおり必修研修の免除を申請いたします。

校 種		職員 番号	
所属 校名		氏名	印

免除申請する選択研修の 研修会番号及び研修会名	免除の理由
本年度研修会番号	() 年度に、希望研修として、 研修番号 () 「リーダー研修 () 研修会」 を受講したため。
本年度研修会名	

記入例

リーダー研修会

(様式)

選択研修免除申請書

令和4年 5月 10日

総合教育センター所長殿

山梨県総合教育センター研修会の手引に則って、以下のとおり必修研修の免除を申請いたします。

校 種	高	職員 番号	00000000
所属 校名	なりた高等学校	氏名	なりた 一郎 印

免除申請する選択研修の 研修会番号及び研修会名	免除の理由
本年度研修会番号	令和2年度に、希望研修として、研修番号 4001「リーダー研修 教職としての素養を を学ぶ①研修会」を受講したため。
4001	
本年度研修会名	
リーダー研修 教職としての素養を学ぶ研修会	

令和４年度実施研修会一覧

１．素養・キャリアステージ

	No.	必修	研修会名	研修日程	
使命感 責任感	101		特別研修会Ⅰ	6/23(木)	午後
	102		特別研修会Ⅱ	2/21(火)	午後
新校長	104	○	新校長研修会	4/21(木) 7/25(月)	午後 終日
新教頭	105	○	新教頭研修会	5/17(火) 8/16(火)	午後 午前
	106	○	県立学校旅費休暇システム操作研修会	4/14(木)	午後
新任教諭	107	○	新主幹教諭研修会	4/19(火) 9/29(木)	午後
リーダー	108	○	県立学校PCリーダー研修会【オンライン】	4/13(水) 2/3(金)	午後
	109		県立学校PCリーダーフォローアップ研修会	7/15(金)	午後
実習助手 講師	110	○	高特 理科・視聴覚実習助手・講師研修会	5/25(水) 10/11(火)	午後
	111	○	新採用県立学校実習助手研修会	4/19(火) (随時/未)	午後
期間採用	112	○	新期間採用教諭研修会	4/19(火)	午後
	113		期間採用教諭研修会	5/12(木) 6/2(木)	午後
初任研	1100	○	小学校 初任者研修会	実施要項参照	
	1200	○	中学校 初任者研修会		
	1300	○	高等学校 初任者研修会		
	1400	○	特別支援学校 初任者研修会		
	1500	○	養護教諭 初任者研修会		
	1600	○	栄養教諭 初任者研修会		
五年研	2000	○	五年経験者研修会 (YeL必須)	6/21(火) (随時/未) (随時/未)	
中堅研	3100	○	小学校 中堅教諭等資質向上研修会	実施要項参照	
	3200	○	中学校 中堅教諭等資質向上研修会		
	3300	○	高等学校 中堅教諭等資質向上研修会		
	3400	○	特別支援学校 中堅教諭等資質向上研修会		
	3500	○	養護教諭 中堅教諭等資質向上研修会		
	3600	○	栄養教諭 中堅教諭等資質向上研修会		
リーダー	4001		リーダー研修 多様な教育ニーズへの対応を学ぶ研修会	8/8(月)	午後
	4002		リーダー研修 キャリア教育と教職員の働き方を考える研修会	11/1(火)	午後
	4003		リーダー研修 学校運営－教育課程を学ぶ研修会	7/26(火)	午前
	4004		リーダー研修 学校運営－学校安全、連携・協働を学ぶ研修会	10/18(火)	午後
	4005		リーダー研修 教務の仕事について学ぶ研修会(YeL必須)	4/26(火)	午後
	4006		リーダー研修 生徒指導の仕事について学ぶ研修会	6/2(木) (随時/未)	午後

	4007		リーダー研修 中高特 学年・学部経営について学ぶ研修会(YeL必須)	5/19(木) 7/5(火)	午後
	4008	○	リーダー研修 新教務主任研修会(YeL必須)	4/26(火) (随時/未)	午後
	4009	○	リーダー研修 新生徒指導主事・主任研修会	6/2(木) (随時/未) (随時/未)	午後
	4010	○	リーダー研修 中高特 新学年主任・新学部主事研修会(YeL必須)	5/19(木) 7/5(火) (随時/未)	午後

２．専門性 学習指導

	No.	必修	研修会名	研修日程	
国語	201		小特 国語科 授業力アップ研修会Ⅰ 言葉による見方・考え方を働かせた授業改善	8/9(火)	午後
	202		中特 国語科 授業力アップ研修会Ⅰ 言葉による見方・考え方を働かせた授業改善	8/2(火)	午後
	203		小特 国語科 授業づくり研修会 学力調査結果を踏まえた授業改善【オンライン】	8/2(火)	午前
	204		中特 国語科 授業づくり研修会 学力調査結果を踏まえた授業改善【オンライン】	8/9(火)	午前
	205		高特 国語科 授業力アップ研修会Ⅰ 言葉による見方・考え方を働かせた授業改善	8/2(火)	終日
	206		小中特 国語科 授業力アップ研修会Ⅱ 論理的思考力を高める授業改善	7/29(金)	午前
	207		中高特 国語科 授業力アップ研修会Ⅱ 論理的思考力を高める授業改善	8/18(木)	午前
	208		中高特 国語科 事例に学ぶ授業づくり研修会 実践例から学ぶ魅力ある授業づくり	8/8(月)	午後
	209		小中特 書写基礎研修会 書く楽しさを実感できる書写指導	7/25(月)	終日
社会 地理公民	211		小 社会科 授業づくり研修会Ⅰ 学習指導要領に基づく授業づくりの理論と演習	8/1(月)	午前
	212		小 社会科 授業力アップ研修会Ⅰ 実践事例をととしての演習	8/1(月)	午後
	213		中 社会科 授業づくり研修会Ⅱ 歴史的分野における授業づくりの理論と演習	8/17(水)	午前
	214		中 社会科 授業力アップ研修会Ⅱ 学習指導要領に基づく理論と演習	8/17(水)	午後
	215		高 地歴・公民科 授業づくり研修会Ⅲ 学習指導要領に基づく授業づくりの理論と演習	8/2(火)	午前
	216		高 地歴・公民科 授業力アップ研修会Ⅲ 実践事例をととしての演習	8/2(火)	午後
算数 数学	221		小特 算数科授業づくり研修会Ⅰ 学習指導要領に基づく授業づくりの工夫と改善	8/8(月)	午後
	222		小特 算数科授業力アップ研修会Ⅰ 活用力を問う問題作成をととしての授業改善	8/8(月)	午前
	223		中高特 数学科授業づくり研修会Ⅱ 学習指導要領に基づく授業づくりの工夫と改善	8/9(火)	午前
	224		中高特 数学科授業力アップ研修会Ⅱ 活用力を問う問題作成をととしての授業改善	8/9(火)	午後
	225		中高特 数学科ICT活用研修会	8/1(月)	終日
	226		高 数学科公開授業研修会	(随時/未)	午後
理科	231	○	小 理科授業づくり研修会Ⅰ (小学校経験３年目教員必修) 基礎実験・観察を学ぶ(YeL必須)	8/1(月)または 8/2(火)のどちら か1日の指定され た日	終日
	232		中高 理科授業づくり研修会Ⅱ 学習指導要領に基づく授業改善の工夫	7/26(火)	終日
	233		小中高特 理科授業力アップ研修会Ⅰ 先端科学について学ぶ	8/9(火)	午前
	234		小中高特 野外観察研修会	8/1(月)	終日
	235		小特 理科授業力アップ研修会Ⅱ 観察・実験のあり方・方法について学ぶ	8/10(水)	終日
	236		中高特 理科指導力アップ研修会Ⅲ 実験・ICT活用を通じた授業改善	8/17(水)	終日
生活	237		小特 生活科授業づくり研修会 学習指導要領に基づく授業づくりの工夫と改善	7/28(木)	午後

音楽	241	小中特 音楽科実技研修会Ⅰ リトミツの指導と実践	8/10(水)	午後
	242	小中特 音楽科実技研修会Ⅱ リコーダーの指導と実践	7/26(火)	午前
	243	小特 音楽科授業づくり研修会 学習指導要領に基づく授業の工夫	8/9(火)	午後
	244	小中高 音楽科授業力アップ研修会 実践事例から学ぶ題材構想と評価	7/29(金)	午後
	245	小中高特 楽しい音楽表現研修会	8/18(木)	終日
図画・工作 美術	246	小中高特 図工・美術授業づくり研修会Ⅰ 表現活動の指導と実践	8/2(火)	午前
	247	小中高特 図工・美術授業づくり研修会Ⅱ 教材作成のための素材の扱い方の工夫	8/17(水)	午後
	248	小中高特 図工・美術授業力アップ研修会 鑑賞活動の指導と実践	8/10(水)	終日
	249	中高特 美術科授業力アップ研修会 学習指導要領に基づく題材構想・指導と評価	7/29(金)	午後
体育	251	小特 体育実技指導力アップ研修会Ⅰ 「陸上運動」「水泳運動」をとおして	8/10(水)	終日
	252	中高特 体育実技指導力アップ研修会Ⅱ 「器械運動」「ネット型球技」「ダンス」「保健」の理論と演習	8/17(水) 8/18(木)	終日
	253	小中高特 保健教育指導力アップ研修会	8/19(金)	終日
技術・家庭 家庭	256	中 技術分野生物育成研修会 動物の飼育及び水産生物の栽培	8/9(火)	終日
	257	中 技術分野情報研修会 ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミング	8/2(火)	午後
	258	小特 家庭科授業づくり研修会 「家族・家庭生活についての課題と実践」の授業の実践	8/1(月)	午前
	259	小特 家庭科授業力アップ研修会 生活を豊かにするための布を用いた製作	7/25(月)	午前
	260	中特 家庭分野授業づくり研修会 地域の食文化を題材にした調理実習	8/2(火)	午前
	261	中特 家庭分野授業力アップ研修会 ICTを活用した授業づくり	7/27(水)	午後
	262	高 家庭科授業づくり研修会 「保育」における授業づくり	8/9(火)	午後
	263	高 家庭科授業力アップ研修会 消費生活の実践から指導方法を学ぶ	8/10(水)	午後
	264	小中高特 家庭科 授業づくり研修会 災害に備える食生活の授業	8/18(木)	午前
	271	小中高 外国語科 授業づくり研修会Ⅰ 小中高外国語教育の連携	8/10(水)	午前
外国語 英語	272	小中高特 外国語科 授業づくり研修会Ⅱ CAN-DOリストに基づいた評価	8/17(水)	午前
	273	小中高特 外国語科 授業力アップ研修会Ⅰ テストイングとパフォーマンス評価	8/17(水)	午後
	274	小中高特 外国語科 授業づくり研修会Ⅲ 外国語科指導法演習	8/18(木)	午後
	275	中 外国語科 授業力アップ研修会Ⅱ 中学校における外国語教育のこれから	8/9(火)	午後
	276	中高特 外国語科 授業力アップ研修会Ⅲ 高等学校における外国語教育のこれから	8/2(火)	午後
	277	小中高特 外国語科 授業づくり研修会Ⅳ ICTを活用した外国語科指導法演習	8/8(月)	午後
	278	小特 外国語科 授業づくり研修会Ⅴ 言語活動を中心とした指導法演習	5/24(火)	午後
	279	高 外国語科 授業力アップ研修会Ⅳ 英語ディベート指導法	6/2(木)	午後
	280	高特 外国語科 授業力アップ研修会Ⅴ これからの目標・指導・評価の一体化の在り方	6/9(木) 9/6(火) 11/10(木)	午後
	286	高特 情報 授業づくり研修会 学習指導要領のポイントを踏まえた授業づくり	7/29(金)	終日
産業	287	中高 産業教育研修会	8/2(火)	午後
総合的な 学習の時間	288	探究スキル向上をねらう総合的な学習の時間研修会	8/16(火)	午前

	289		探究スキルを活用する総合的な探究の時間研修会	8/1(月)	午前
特別活動	290		クラスづくりになかす特別活動研修会	7/27(水)	終日
	291		図書館を活用した授業づくり研修会	7/27(水)	午前
その他	292		ESDの視点から捉える環境教育研修会	8/1(月)	終日
	293		食育研修会	7/26(火)	午後

3. 専門性 生徒指導

	No.	必修	研修会名	研修日程	
学級経営	301		子供の対人関係力を育む研修会 ソーシャルスキルトレーニング演習	7/29(金)	午後
	302		個と集団の力を育む研修会 行動論の発想を集団づくりに生かす	8/16(火)	午後
	303		学級・集団づくり研修会 理論と実践から学ぶ	7/28(木)	終日
	304		学級・授業づくり研修会 カウンセリングの手法を生かした学級経営	10/13(木)	午後
	305		ストレスマネジメント教育研修会 子供のストレスとそだちを考える	8/18(木)	午後
	306		保護者等への対応研修会 よりよいリレーションづくりにむけて	12/13(火)	午後
	307		チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅰ 危機対応の具体例と他機関連携	7/25(月)	午前
	308		チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅱ SC・SSW等との連携やケース会議の進め方	8/19(金)	午後
児童生徒 理解	311		ネットトラブル対応について学ぶ研修会 スマホ・ネット時代を生きる子供たち【オンライン】	8/17(水)	午後
	312		コミュニケーション基礎研修会 子供の前向きな力を引き出す～基礎編～	7/25(月)	午後
	313		コミュニケーション応用研修会 子供の前向きな力を引き出す～応用編～(※基礎研修未受講者はYel必須)	8/10(水)	午後
	314		命の教育研修会 自傷や自死・SOSの出し方に関する教育	8/9(火)	午前
	315		いじめに関する研修会 対応と未然防止のポイントを学ぶ	8/18(木)	午前
	316		不登校対応研修会 背景と支援のポイントを学ぶ	8/10(水)	午前
	317		不登校予防研修会 不登校を予防する集団づくりを学ぶ	7/29(金)	午前
	318		子供の依存を考える研修会 ゲーム依存等に関する理解・支援	7/26(火)	午後
道徳性の 開発	319		アンガーマネジメント研修会 子供の感情コントロールについて理解を深める	8/19(金)	午前
	331	○	小中特 道徳教育推進教師研修会【一部オンライン】	5/24(火) 2/2(木)	午後
	332		小中特 道徳教育スキルアップ研修会【一部オンライン】	5/24(火) 2/2(木)	午後
	333	○	高特 道徳教育推進教師研修会【一部オンライン】	5/24(火) 12/20(火)	午後
	334		高特 道徳教育スキルアップ研修会【一部オンライン】	5/24(火) 12/20(火)	午後

4. 専門性 キャリア教育

	No.	必修	研修会名	研修日程	
キャリア教育	401		キャリア教育研修会	5/26(木)	午後

5. 専門性 特別支援教育

	No.	必修	研修会名	研修日程	
特別支援教育	501		特別支援教育・指導力向上研修会Ⅰ 子供の特性理解	7/29(金)	午前
	502		特別支援教育・指導力向上研修会Ⅱ 通常学級における特別支援教育	8/17(水)	午前
	503		特別支援教育・指導力向上研修会Ⅲ 子供の育ちを促す授業づくり	8/16(火)	午後
	504		特別支援教育・指導力向上研修会Ⅳ 特別支援教育における支援機器(教材教具・ICT)活用	8/19(金)	午前
	505	○	特別支援教育・基礎研修会Ⅰ 小中高 新特別支援教育担当者研修(YeL必須)【一部オンライン】	4/28(木)5/26(木)6/16(木)9/1(木)10/20(木)10/25(火)	午後
	506	○	特別支援教育・基礎研修会Ⅱ 小中高 新特別支援教育コーディネーター研修(YeL必須)【オンライン】	5/12(木)	午後
	507		特別支援教育・専門研修会Ⅰ 子供の実態把握のための専門研修	8/9(火) 8/10(水)	終日
	508		特別支援教育・指導力向上研修会Ⅴ 小中特 ICT活用指導力向上研修会	7/25(月)	午前
	509		特別支援教育・専門研修会Ⅱ 医療的ケアスキルアップ研修	8/8(月)	終日

6. 専門性 学校運営

	No.	必修	研修会名	研修日程	
教育課程	601		カリキュラム・マネジメント研修会	8/2(火)	終日
	602		保護者等への対応研修会 よりよいリレーションづくりにもむけて	12/13(火)	午後
連携協働	603		チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅰ 危機対応の具体例と他機関連携	7/25(月)	午前
	604		チーム学校 持続可能な支援を考える研修会Ⅱ SC・SSW等との連携や、ケース会議の進め方	8/19(金)	午後
研修	611	○	新研究主任研修会(YeL必須)	5/10(火) 7/29(金) 11/15(火) (随時/未)	午後
	621	○	高特 学校安全・危機管理研修会Ⅰ (県立学校必修)	(随時/未) 6/9(木)	午後
学校安全	622		小中 学校安全・危機管理研修会Ⅱ	(随時/未) 8/23(火)	午後

7. 専門性 新たな教育課題

	No.	必修	研修会名	研修日程	
グローバル化・SDG	701		グローバル化に対応した指導の在り方研修会	10/27(木)	午前
	711		小 Scratchを使ったプログラミング教育基礎研修会	7/28(木)	午前
ICT活用能力	713		小中高特 ソニー「MESH」を使ったプログラミング教育実践研修会	8/10(水)	午後
	714		小中高特 Google for Educationを使ったICT活用指導力向上研修会Ⅰ	8/1(月)	午後
	715		小中高特 iPadを使ったICT活用指導力向上研修会Ⅱ (YeL必須)	8/17(水)	午前
	716		小中高特 Teamsを使ったICT活用指導力向上研修会Ⅲ	7/27(水)	午後
	717		WordPressを使ったHP作成研修会	8/18(木)	午後
	718		小 ICT活用指導力推進研修会Ⅰ	7/29(金)	午前
	719		高特 ICT活用指導力推進研修会Ⅱ	8/8(月)	午前
	720		小中高特 ICT活用指導力推進研修会Ⅲ【オンライン】	8/17(水)	午後

	721		小中高特 教師のためのPowerPoint2016活用研修会 (YeL必須)	8/18(木)	午前
	722		小中高特 教師のためのPC基本操作研修会	7/25(月)	午前
	723		小中高特 教師のためのWord2016基礎研修会	7/26(火)	午後
	724		小中高特 教師のためのExcel2016基礎研修会(YeL必須)	7/26(火)	午前
情報モラル	725		情報セキュリティ・ネットトラブル対応研修会	8/8(月)	午後
	726		学校における教育活動と著作権研修会	5/26(木)	午後
人権教育	741		人権教育研修会Ⅰ 学校における人権教育	5/31(火)	午後
	742		人権教育研修会Ⅱ 学校で配慮と支援が必要なLGBTsの子供たち	10/11(火)	午後

8. 専門性 養護教諭

	No.	必修	研修会名	研修日程	
養護教諭	801		養 救急処置研修会	8/8(月)	午前
	802		養 緊急時対応研修会	8/8(月)	午後
	803		養 健康相談実践基礎研修会	7/26(火)	午前
	804		養 健康相談実践スキルアップ研修会	8/9(火)	午後

9. その他（外部共催研修・免許状更新講習）

	No.	必修	研修会名	研修日程	
外部共催	901		理科実験工作研修会	8/8(月)	午後
	902		身近な自然の指導法研修会	8/5(金)	終日
	903		体験で学ぶ火山研修会	7/28(木) 7/29(金)	終日
	904		環境とものづくり研修会	8/3(水)	終日
	905		授業に役立つ国際教育 「山梨からグローバルな世界を捉える」研修会	8/18(木)	終日
	906		博物館を活用した授業づくり研修会	8/18(木)	終日
	907		楽しく学ぶ！考古学研修会	8/17(水)	終日
	909		文学館の魅力活用研修会	8/16(火)	午後
	910		学校現場における男女共同参画教育研修会	7/28(木)	午後
	911		子どもと教師の成長を結ぶ教育評価基礎研修会 OPPシートによる学習・指導と評価の一体化	8/1(月) 8/2(火) 8/9(火)	午後
	912		子どもと教師の成長を結ぶ教育評価応用研修会 OPPシートによる学習・指導と評価の一体化	8/1(月) 8/2(火) 8/9(火)	午後
免許更新	5001		食育推進のための指導力向上Ⅰ研修会	8/17(水)	終日
	5002		食育推進のための指導力向上Ⅱ研修会	8/18(木)	終日
	5003		食育推進のための指導力向上Ⅲ研修会	8/19(金)	終日